

本草綱目啓蒙

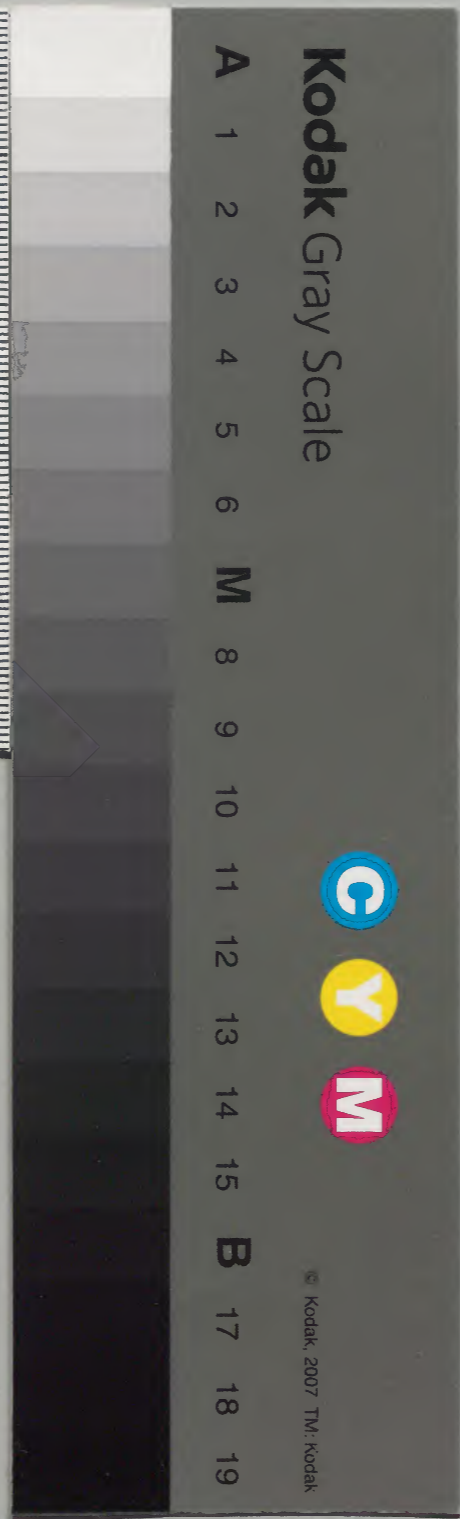
葦辛
柔滑

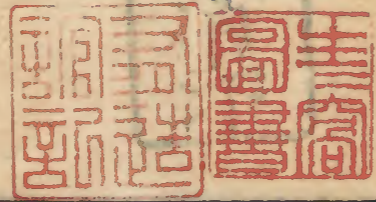
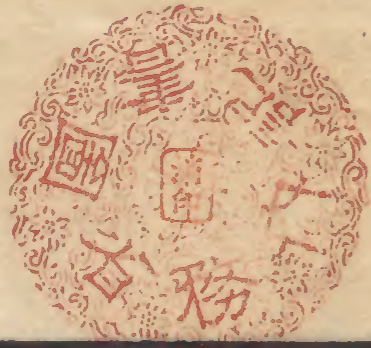
自二十二
至二十三

太政官文庫			
	八二六八	和	書門
二七			
冊	架	函	號類

內閣文庫			
九六	八二六八	和	書
函	二七		
架	冊	號	類

內閣文庫			
番號	和	8268	
冊數	27 (13)		
函號	196	44	





本草綱目啓蒙卷之二十二菜部目錄

菜之一 葷辛類三十二種

葱 韭

山韭 孝文韭附

胡葱

薤 葱參薤附

蒜

山蒜

薑 薑

五辛菜

蕪菁

菜服

生薑

乾薑 天竺乾薑附

本草綱目

卷之二十二目錄

經考軒藏

明治九年購求

同蒿 邪蒿

胡荽 胡蘿蔔

水蘄 蘄

紫堇 馬蘄

懷香 蔣蘿蜀胡爛 馬數低 附池

羅勒 白花菜

葶菜 草豉

本草綱目啓蒙卷之二十二

蘭山小野先生口授 孫 小野職孝士德 錄

菜之一 章辛類三十二種

韭 *ワウシノト* 紅毛廣 *コミラ* 和名 *コニラ* 和名 *フタモジ* 上總

一名懶人菜 爾雅 山藿 事物 和 同上 *芥* 芥

一束金 事珠 小開園 同上 菜鍾乳 汝南

鍾乳草 蔬食 翠髮 名物 蘇勃 藥

周禮七 菹韭菁芥葵芹
節萑也 菹苔也

一種葉ノ中廣クニ許ノテ
アリ一種ノ大ナリ
本々ノ白ナリ用テ花
ト云根ヲ用テ花
韭青ト云揮名ノ注時珍ノ
説詳ナリ又葉ノ赤ナリ
出サレテ韭黄ト云同名ナリ

本草啓蒙 卷之二十二 葱
俗名ニラ故ニ又フタモジト云園中ニ多ク栽ユ
葉ハ小葉ノ麥門冬葉ニ似テ濶ク厚ク色淺シ一
根ニ叢生ス刈取ル寸ハ速ニ復出ヅ故ニ年中ニ
幾度モ刈取ベシ又一度栽テ其根久ク生ス故ニ
韭ト名ク夏別ニ數莖ヲ生ス高サ一尺許柄ニ小
枝數十聚リ上ニ花ヲ開ク大サ三分許六瓣白色
形山蒜花ノ如シ後圓實ヲ結ブ熟ノ自ラ開ク内
ニ小黑子アリ是藥用ノ韭子ナリ霜後苗枯ル春
ニ至リ宿根ヨリ葉ヲ生ス 小葉無葉土論
山韭
ヤマニラ

二戸録云水韭生於池塘中葉似韭時非龍爪韭子字林云發音巖水中堅韭也又詳今
是字林似蒜生水中

山野自然生ノニラナリ
集解水韭 ミヅニラ池澤及流水中ニ生ス葉ハ
韭葉ノ如クシテ濶ク臭氣ナシ根水底ニ生ノ流
ニ從フテ靡クヒトモジト云龍爪韭ト云
附録孝文韭 卽山韭ナリ

葱

キ 和名 ヒトモジ 子ギ 子ブカ
一名麝香草 事物 水晶管 蔬菓 積翠 名物
管統 水族加 恩簿
子ギ一名子ブカ筑前ニテオホ子ギト呼ブ古
名キ故ニ又ヒトモジト云圓葉内空ク末尖リ臭

本草啓蒙 卷之二十二 葱 根芳干藏

氣多シ夏莖ヲ抽テ花ヲ開ク小ニノ色白ク多ク
 簇ル後實ヲ結ブ色黒シ葉四時枯レズ常ニ食フ
 ベシ葉本根上色白シ即藥用ノ葱白ナリ武州ノ
 岩附濃州ノ宮代ノ葱白長クメ尺ニ近シコレヲ
 シロ子ギ濃州ト呼ブ又下野ノ梅澤上野ノ鹿沼
 ニモアリ皆名産ナリ本經逢原ニ服地黄常山蜜
 桂者犯之無効生葱尤忌生葱與鷄雉犬肉食之令
 人動血ト云リ綱目ニ冬葱漢葱樓葱ヲ載テオホ
 子ギヲ収メズ其白根ハ皆通用スベキ故ナリ鎮
 江府志ニ青葱ト云ヒ福州府志ニ長生葱ト云ヒ
 醫學入門ニ四季葱ト云ヒ劔南詩稿及茗葱ノ下

ニ常葱ト云フ皆オホ子ギナリ

集解冬葱ハワケギト呼ブオホ子ギヨリハ葉細

シ實ヲ結バズ故ニ苗ヲ分テ栽ユ一名科葱鎮江府志

大葱群芳譜注大茗葱本草彙言

漢葱ハカリギト呼ブ一名キナヘ佐州コレモ葉

小ナリ夏月刈テ食用トス刈レバ愈盛ニ茂ス夏

葱ナリ五月葱ト云ト大和本草ニ見ヘタリコレ

ニハオホ子ギト同ク花實アリ一名小葱群芳譜註

夏葱同上又オホ子ギヲ刈テ食フモカリギト

云同名ナリ俗誤テカレギト呼ブ

樓葱ハヲランダ子ギ一名ヤグラ子ギマン子

俗説此草臭氣少故行
者ニ食フト云義ヲ行有ニ
シト云リ唐山ニテハ五辛ニ
一トス

子ギ サンガイ子ギ奥州南部ニ多シ何レノ
地ニ移シ栽ユルモ繁茂シ易シ葉ハ子ギヨリ肥
大ナリ當中ノ葉梢ニ短小葉多ク聚リ生シ又其
葉上ニモ短葉生シ三重ニモ七重ニモナル其短
葉ノ本ニ根アリテ鬚ヲ生ス地ニ移ノ生シ易シ
又根旁ニモ嫩苗ヲ多ク生シ分栽スベシ一名樓
子葱 救荒本草 蟠葱 本經 逢原 臺葱 物類相 丸葱 本經 臺言

ギヤウジヤニンニク
ゼンジヤウニンニク 新校日光ニシク
ゼツチヤウニンニク 夫台蒜 大和本草

立イザンニンニク
ヤマビル ジウニヒトヘ 野州

一名隔葱 救荒本草 鹿耳葱 同上 革葱 法苑珠林

東北州深山ニ生ス古ハ城州以叡山ニモアリト
云今ハナシ花戸ニ多ク栽ユ早春舊根ヨリ苗ヲ
生ス根上絲ニテ包裹シ葱白藜蘆ノ如シ葉ハ紫
萼葉ニ似テ縦道ナシ莖高サ八九寸三葉下ニ互
生シ頂ニ花ヲ開ク韭花ノ如ニ大ニ六瓣淡紫
色又白花ノ者アリ後實ヲ結ブ形韭子ノ如シ熟
ノ苗枯ル根ハ枯レズ形水仙根ノ如シ

胡葱

詳ナラス

一名紫葱藥
本草

和名鈔ニアサツキト訓スレ厄穩ナラス又和名

鈔延喜式ニ島蒜和語ノ漢名ニ非スヲアサツキト訓ズ清醫周氏等

ハ香葱麥葱ト云アサツキハ葉細ク色淺シ上巳ニ

食用トス其後ハ葉コハクナリテ食フベカラズ

一名ヒトモジ俗名筑前肥前センブキ筑前肥前センボンワケ

ギ伯州三月ワケギ勢州是廣東新語ノ絲葱ノ類

ナリ

薤

オホミラ和名サトニラ古名ラツキヤウ

タマムラサキ新校ワカムラサキ花戸

ランキヤウ筑前

一名葶藥性大韭潞安付菜藥

小根菜醫宗釣喬同上守宅授時家宅同上

蕎麥類書

圃ニ栽ユ葉ハ葱ヨリ狹細長サ一二尺三稜ニメ

内空シ臭氣アリ一根ニ多ク叢生ス秋數莖ヲ抽

テ高サ一二尺頂ニ小花簇リ開ク韭花ニ似テ大

ニ紫色觀ツベシ後實ヲ結ブ亦韭子ノ如シ根ハ

山蒜根ニ似タリ旁ニ子根ヲ多ク生シ繁殖ス筑

前ニテハ夏月根ヲ採リ久ク乾シテ皮ヲ去リ酒

醋醬油ノ濃煎汁ニ漬シ固ク封スル一兩月コレ
ヲランキヤウト云薩州ニテハ根ヲ醋砂糖ニ
テ煮ソノ汁ニ漬シ一年ヲ歷テ酒ササトス一種ヤ
マラツキヤウ下濕ノ地ニ自生ス薤葉ヨリ細ク
厚クシテ色深シソノ花深紫色ニシテ美シ是山薤
ナリ 茶用園ニ栽ル可ナリ

附録 薤蕎 詳ナラズ

北蒜

ヒル和名コビル新拔

一名蘭葱梵網 卍通雅 夏蒜三才

美菜名物 月し頼伊郷藥 卯蒜 本草 卯蒜 子

奥州越後道多作ル

山蒜ヲ圃ニテ培養スル者ニシテ卍蒜ナリ故ニ
コビルト云釋名ノ註ニ五辛ヲ説フ詳ナリ五辛
ニニツアリ佛家ノハ食フヲ忌ムノ五辛ナリ
練形家ノハ養生ノ爲ニ服スル五辛ナリ時珍皆
食フヲ忌ムノ五辛トスルハ非ナリ

山蒜 エスローコ

子ビル和名ノビル 子ムリ 阿州

子フリ 江州 子ンブリ 加州 子ルコ 奥州 福島

子モト 仙臺 子モト ヲアサツキ 同上

一名野蒜 東醫 寶鑑

原野道旁積間甚多シ葉ハ葱葉ニ似テ至テ細ク

微稜アリ年ヲ經ル者ハ徑リ二分許長サ一二尺
數葉互生ス其臭亦葱ノ如シ春中賤民苗根ヲ連
子採リ煮食フ餘時ハ食フニ堪ヘズ根ハ白色大
サ棗ノ如シ夏月莖ヲ抽テ一二尺梢ニ數十花簇
生ス莖花ニ異ナラズメ色淺シ後實ヲ結ブ秋ニ
至テ熟メ紫黑色卷丹子似テ大小均シカラズ大
ナルハ豆ノ如シ小ナルハ綠豆ノ如シ實落テ自
ラ生ス又莖頂ニオイテ葉ヲ生スル者アリ山蒜
澤蒜石蒜皆ソノ生スル處ヲ以名ク皆一物ナリ
胡

オホビル和名 ニンニク オホニンニク

ヒル古訓ナリ大蒜ヲ訓メ大ヒル皆云爾東或薩州に古訓殘テヒルト云

ヒル東國 ロクドウ大和本草

トテ勢州

一名麝香草 汝南圃史 事物紺 天師拳 蕪菁

葉ハ扁ノ水仙葉ヨリ潤ク夫リ臭氣多シ數葉互

生ス夏月粗圓莖ヲ抽テ梢ニ白花簇生シ葱花ニ

似タリ花後子ヲ生ス稜アリテ根形ノ如ニノ甚

小シ根皮色赤シ保昇ノ説ニ涇陽者皮赤甚辣ト

云フ是也一種苗大ナル者アリ葉長大ニノ葉軟

ソノ端常ニ卷曲ス故ニツルクビ江戸ト呼ブ臭

氣少ノ味美食用ニ可ナリ早ク生シ早ク枯ル根

皮色白シ保昇ノ説ニ出梁州者大徑ニ寸最美少

本草綱目卷之二十一 菜部 五辛菜

辛ト云フ者はナリソノ子莖中ニ胎生ス俱ニ根ハ六七瓣簇リ籜中ニアリ抹リ收メ皮ヲ去リ一瓣ヅ、分テ栽ユレバ其年中ハ栽タルマ、ニテ辦ヲ増サズ是ヲ獨子葫ト云フ藥ニハコレヲ用ユ故ニ五月獨蒜銀硃ノ名アリ和名欽ニヒトツビルト訓ス翌年ニ至レバ周リニ子ヲ多ク生ノ母根ノ如ク六七瓣トナリ皮ヲ以包裹スコレヲ成籜蒜ト云フ頌ノ説ニ至明年則復其本ト云フ是ナリ獨子葫一名獨蒜附方獨頭蒜同上獨顆蒜發明顆蒜雀ノ條下獨辦蒜本經逢原獨脚蒜八閩通志獨窠蒜事物紀原紺珠獨囊蒜本草述此書ニハ單ニ蒜ト云フ小蒜ト

ス故ニニンニクヲ大蒜ト云ヒ葫ト云テコレヲ分ツ然レハ附方中及他ノ方書ニテハニンニクノ一ヲモ通シテ蒜ト云フ

五辛菜

コノ條ノ五辛ハ食フヲ忌ニハ非ス正月ニ辛味ノ者ヲ雜ヘ食ノ發生ノ氣ヲ助ケ邪穢ヲ避ケ新年ヲ迎フルナリ故ニ韭ノ發明頌ノ説ニ昔人正月節食五辛以辟癘氣謂韭ニラ薤ラツキ蒜ニシク薑也ト云食物本草ニハ此下ニ春日獻韭元日薦辛以其助發生而辟邪穢也ト云フ必シモ五品ニ限ラス故此集解ニ葱蒜韭薤蒿芥六トス又此品ニ拘ハラズ

本草綱目卷之二十一 菜部 五辛菜

月令通攷正月之節食五辛以辟厲氣五辛謂蒜葱
韭薤薑薑群芳譜晉書立春日以芥芽薤服為菜盤
相饋事林廣記引風土記云元日食五辛練形註云
辛菜所以助五藏也五辛即大蒜小蒜韭菜薑薑胡
萎是也此等ノ文ニ據レハ辛味ノ菜類ヲ元日及
立春ニ食フヲ五辛菜ト云フ

蕒菜

アブラナ 真菜 和方

一名油薑 本草 油芥 閩書 臭菜 盛京通志

塌科菜 食物本草 菜花菜 同上 芸薑芥 群芳譜

苦心菜 浙江通志 芸薑 本草

昔時本菜ヲ和方ノニナシツ

附方四脈人方相伝リ此ニ
公考ナラシ見セシムルヲ忌ム
ナリ

秋分ニ栽へ春ニ至テ莖ヲ抽テ二三月黃花ヲ開
ク四瓣未ダ花ヲ開カザル已前ニ中心ヲ摘ミ食
用トス時珍冬春採薑心為茹ト云フ是ナリ薑心
ヲ菜承 餘姚縣志 ト云古名クハ 芸薑 一名クキダ 南部
ツダ 備前 中心ヲ摘ムハ枝ヲ多ク出シ花實多カ
ラシメニガ為ナリ正字通ニ摘心為菜茹其旁心
結子可搾油ト云四月ニ至テ子熟スナタ子ト呼
ブ搾テ油トナスヲナタ子ノアブラト云フ附方
ニ菜子油ト云フ一種京ニテハタケナト呼ブ
モノアリ和方書ニ真菜ト云フノ形狀アブラナ
ト同ノ色淺シ又油ヲ採ルベシ蕒菜ノ一種ナリ

本草綱目 卷之二十二 菜部 菘

トウナクシロナインゲンナ

一名玉芝 名物 法言 晚菘 正字 北戸

筍奴 事物 紺珠 菌妾 同上 張相菘 閩書

青菜 山東通志 四月 熟 夏 松 同 上 名 長 月

形狀油菜ニ似テ色淺ク葉最厚ノ筋白シ醃藏ニ
宜シ城州加茂スイクキナモ菘ノ一種ニメ汝南
圃史ノ菘菜ナリ一種ヲランダナ葉長大ニノ瑟
琶ノ形ノ如シ厚ノ白色ヲ帯ビ甘藍ノ形狀ニ似
リ年ヲ經ル者ハ高サ五六尺葉皆枝揃ニ聚リテ
重葉牡丹花ノ形ノ如ク冬月觀ニ堪タリ其莖末

アラダナハ紅毛種ナリ番名
ヨロツブネールト云ヨロツブス國名
コールハ菜イナリ

粗ク本細シ根ハ塊ナクノ鬚アリ故ニ苗大ナル
者ハ倒レ易シ春ハ叢葉中ヨリ莖ヲ抽テ漸ク花
形ナクナリテ葉互生ス油菜ニ後レテ花ヲ開ク
穂形油菜ヨリ長大ナリ花モ大ニノ色淺ク甘藍
ノ如シ花後莢ヲ結ブ根枯レズ枝ヲ採リ拵挿メ
活シ易シ是頌ノ説ノ牛肚菘ナリ 汝南圃史ニ
云春日春菜又名白菜秋曰葵菜又名秋菜晚冬者
曰蹋菜

正誤紫菘 ムラサキナ一名アカナ アフギナ
近江ナ京日野ナ江州アカ、ブラ同上葉油菜ニ
似テ紫色根長サ五六寸ニノ圓ナラズ色紫赤用

本草綱目 卷之二十二 菜部 菘

テ齋トナス江州日野名産ナリ他地ニ栽レバ變
ズ紫菘ヲ時珍紫花菘ト爲ス者ハ非ナリ紫菘紫
花菘兩物ト爲ベシ

芥

カラシ

一名辣菜群芳譜 芥菘通雅 辛芳名物法言

鶏脚事物紀原 芥天同上 香薩利殺跛金光明經

家芥子附方 小芥子 辣芥子同上

黑芥子白芥子附方 菘二字通

葉油菜ニ似テ小ク鋸齒細ク皺紋多シ花實油菜
ヨリ小ナリ品類多シ時珍ノ説青芥ハ常芥ナリ

東寺ニシテ裁エ

大芥ハオホガラシ一名オホバガラシ トクワ

カナ讚州タカナ九州葉長大ニメ二尺許深綠色

上巳ノヨモギ艾魚多クコノ葉ヲ雜ヘテ色ヲ助ク葉ヲ

煮レバ臭氣アリテ葱ノ如シ子ハ辛味少クシテ

葉ハ辛シ一名春不老河間府志八斤菜群芳譜 芥菜盛京

通志萬年青名多シ閩書同馬芥ハ詳ナラズ花芥ハイラ

ナ葉微紫色周邊ニ細碎缺刻多シ華亭縣志ニ紫

花芥ト云飲食集ニ花葉芥ト云一種大葉ニノ周

邊ノ缺刻極テ深細ナル者ヲ俗ニシユンプラン

ト云一名チリメンナ紀州八丈ナ勢州ノデナ同

是亦花芥ナリ紫芥ハムラサキガラシ一名アカ

石芥ハ詳
附方ニ芥自然生ナリ

本草綱目 卷之二十一 芥

ガラシ常芥ノ形ニメ紫色ナル者ナリ

白芥

シロガラシ 江戸ガラシ

一名白胡芥 閩書

形状芥菜ニ同クノ只苗微白ヲ帶ブ子色黄ナリ

藥ニハコレヲ用ユ 焔下種ス

蕪菁 ラニナス 紅毛

カブラ カブラナ カブナ ウキナ カブ

一名四時菜 廣義 大頭芥 食物本 葑菜 事物

芴菁 北戸 眞菁 急就 眞精 通雅

禾菁 本草

ハニ葉ヲ漢名棲菹ト云暇日
記之ハ人樹上晒乾菹冬春
食之詩所謂棲菹言如鳥
棲然

釋名注朱輔山溪蠶叢話百川學海及節部等作朱輔溪蠶叢笑

集解 温菹蘿蔔ナリ

葉油菜ニ似テ大ナリ根モ大ニメ食フベシソノ

品一ナラズ諸州ニ名産アリ根ノ形圓アリ扁ア

リ長アリ大アリ小アリ近江カブラハ根最大ニ

七八寸ノ濶サニシテ扁ク下ニ一尾アリ色潔白

煮食ヘバ軟美ナリ江州大津尾花川名産ナリ此

種ヲ他地ニ栽レバ形同シケレ凡味劣ル是九英

蔓菁ナリ天王寺カブラハ攝州天王寺村坂田ノ

産ヲ名品トス乾シテ他州ニ多ク出スホシカブ

ラト云形小ナルモノ多シソノ近村ノ産ニメ坂

田ノ産ニ非ス坂田ノ産ハ根四五寸ノ濶サニメ

扁ク近江カブラノ形ニ似テ尾ナク周邊ニ鬚多

本草綱目 卷之二十二 十一 藥部

釋名電突キト突ナリ通雅
 之尔雅陸本突蘆葩本草
 綱目引作突廢物異名疏作
 突音安誤矣之當作突

本草啓蒙 卷之二十二 十一 艸部 蕪菁

シ煮食ニ宜シカラズ又蕪菜ニ宜シカラズ只乾
 菜ト爲シテ良ナリ筑前ニテハスハリカブト云
 是蓮花白正字通ナリ

菜服

カバミグサ古歌 オホ子ダイコン
 コ、ロブト スバシ口種

一名大菜根證治

玉本典籍 地酥事物

蕪菁名物

蕪菁同上

蕪菁州志

萝卜子赤珠

唐菁本草

蕪菁同上

蕪菁州志

萝卜子赤珠

蘆肥同上

蕪菁同上

蕪菁州志

萝卜子赤珠

民間日用ノ菜常ニコレヲ裁ヘ四時皆アリ葉ハ

蕪菁ヨリ硬粗ニ細刺毛アリ三四月高臺ヲ抽

テ花ヲ開ク菜花ニ似テ紫碧色或ハ淡紫色或ハ

白色後解シ結ブ角中ノ子大サ麻子ノ如ク形圓

長等シカラズ黃赤色其根白色長大ナリ煮食生

食醃食乾食皆可ナリ諸州ニ名産アリ一州ノ中

又名品アリ尾州ノダイコン甚肥大ナリ尾張ガ

イコント云ソノ中宮重ノ産名物ニメ獻上アリ

ニテ作ル者ハ至テ長大ナレ尺真ニ非ズ藝州大

根圍一尺餘短シテ尾アリ備後三原 頃ノ説ニ河

高濱ノ大根圍二尺長サ三尺ト云

朔有極大者而江南安州洪州信陽者甚大重至五

本草綱目 卷之二十二 十一 艸部 蕪菁

集解吳瑞說夏月後種者
名夏蘿蔔ト云夏大根ナリ

八百九十斤或近一秤二貫 四ト云フ此類十
錢六十九百六斤或近一秤二貫 四ト云フ此類十
リ物理小識ニ金谿大如斗固原有一車載兩枚者
通雅ニ陝西邊上有一車載兩枚者或曰金谿出大
蘆艸如斗ト云皆極テ大ナル者ヲ云リ アカダ
イコンアリ時珍ノ説ノ紅蘿蔔ナリ汝南圃史ニ
別有一種紅皮鮮如血洙物理小識ニ白下紅皮通
雅ニ南京有紫赤皮者他處皆白ト云フ苗ノ形狀
常ニ異ナラスメ根紫赤色ナリ モリグチ大根
アリ河州守口ニテコレヲ裁ユ故ニ名ク一名キ
シロ大根 ナガ大根 シロゴホウ豫州根形細長ニ
シテ牛蒡ノ如シ乾ノ諸州ニ賣出スコレ群芳譜

十大根ハ釋名注仙人骨云

ウス大根近年多栽ニ各守ニ
子凡云アカハ云ニキ大根云
唐千ヤノ一種葉及葉ノ紋
理紫赤色ノモノナリ

又辛大根ト云アリ一名辛大
根ト云江州伊吹山アリ今京師
近道ニモアリ筑前ニテ常ニ
食用ス葉常種ニ似小根小
ニ短ク長クテ守守種リ先
ニ細キ尾アリ鼠ノ形ノ如味甚
辛ト是胡蘿蔔集解ニ沙
蘿蔔ナリ北征録ニ出ツ

美濃作ルモノ四尺許ニナリ生ニ精漬用ユ

ノ水蘿蔔瑞ノ説ノ蔓菁蘿蔔ナリ大坂ノ宮ノ前大
根江戸ノハダナ大根相州ノハダナ大根野州ノハダラ大根
皆コノ類ナリ西瓜ダイコンアリ葉ニ花岐多クシ
テ西瓜葉ノ如シ是蕪菁ノ條下ノ花葉蘆服ナリ
ウスダイコンアリ一名シヤムロダイコン ナ
ヤウセンドイコン根ノキリクチニ赤白二色ノ
マキタル筋アリコレ救荒本草ノ火燄菜ナリ蘿
蔔ノ類ニ非ズ 三月ダイコンアリ一名ツバク
ラ大根志州冬ハナシ三月ニ至リ專食用ス肥白
ニノ皮厚シコレ常熟縣志ノ楊花菜服ナリコノ
外品多シ 通雅ニ爾雅監本葵蘆艸本草綱目引

本草綱目

卷之二十二

十四

群芳譜

作突底物異名疏作_二茨音要誤矣_一ト云リ又正字通

ニ出ツ

生薑 ケンブル 紅毛 センゲル 圓

クレノハジカミ 和名 鈔 ハジカミ

セウガ

一名百辣雲 藥譜 炎涼小子 事物 異名 勾狹指法 名物 押珠

因地辛 事物 紺珠

三月ニ去年ノ舊根ノ貯ヘタルヲ栽ユ初出ハ蘆

笋ノ如シ漸ク長スレバ葉ノ形竹葉及藁荷葉ニ

似テ互生ス五六月ニ新根ヲ生ス横ニ連リテ列

指ノ形ノ如シテ白色ナリソノ莖本赤シ故ニ紫

京テハ新セウガヲハジカミト云
是誤リハジカミト云ハ姜ノ惣
名アリ何州テハ新姜ヲセウ
カノロカト云リ

薑ト云又此薑 事物 紺珠 ニ作ル一名紫芽薑 群芳 譜 此根

甚ダ辛カラズ故ニ梅槽蜜藏ニ良ナリ霜後ニ

ハ根熟ノ老薑トナルコレヲ母薑ト云藥食ノ用

ニ入ル乾薑ニモコレヲ用ユ一種長崎ノオホセ

ウガト呼ブアリ一名長セウガ 長崎セウガ形

最肥大ニ佛掌薯ノ如シ辛味少ノ糖漬ニ可ナ

リ藥ニ入ルハニ堪ヘズ藥ニハ尋常ノ者ヲ良ト

ス

乾薑 守テイヒリ 紅毛

ツチハジカミ 古歌 今ハ通名

一名永嘉聖肺 輟耕 録 川麴薑 證治 準繩 薑肺 鄉談 正音

本草綱目 卷之二十一 二 十五 蝦蟇肝

三河ノモノ長流水ニ浸サレテ
石炭ヲ以テ堅クタル故其味不
宜

本草綱目 卷之二十二 均薑 附方 胡黃連 均薑 外科 軍薑 方書

白乾薑 附方 綿薑 附方 均薑 外科 軍薑 方書

藥舖ニテ三河ヨリ出ル者ヲ上トス形全キ者ア

リ片ナル者ヘギ乾アリ三河乾薑ト呼ブ又其色

ノ白カラシクテ欲ノ石灰ヲ雜ユル者アリ宜シ

ク洗ヒ去テ用ユベシ生乾ハ城州山城郷ヨリ出

ス即生薑ノ條ノ乾生薑ナリコレヲ乾薑トナシ

用ユル者ハ非ナリ乾薑ハ長流水ニ數日浸シ釀

シ晒スヲ集解ニ詳ナリ自製ヲ良トス

附録 天竺乾薑 未ダ詳ナラス

同蒿

シユンキク カウライイギク 京

ムジンサウ 雲州 ヲダシギク 勢州

キクナデシコ ルスン共同

ヲダンサウ 肥後 ロウマ長門

ロウマギク 防州 ツマジロ 加州

サツマギク 濃州 リウキウギク 讚州

ヲランダギク 阿州 ノビスマ 伊州

シユンギク 東國 シンギク 越前

一名 春菊 花史 高菜花 花史 高菊 增訂致

尚蒿 正字

秋月種ヲ下ス葉ハ初生茵陳葉ノ如ニモ毛ナシ
冬春ノ間コレヲ食フ春ニ至リ薑ヲ起ス高サ一

本草綱目 卷之二十二 均薑 附方 胡黃連 均薑 外科 軍薑 方書

本草啓蒙 卷之二十二 二

二尺葉互生三月枝頂ニ花アリ單葉菊花ニ似テ
大サ一寸餘瓣ゴトニ本黃末白ノ内ニ黃心アリ
又全ク黃色ナル者アリ又本白クノ末紫ナル者
アリツマクレナ井ト呼ブ一種細葉ニノ茵蔯
蒿ノ摘葉ノ如ク白花ヲ開ク者アリ ギンカウ
ライト云フ一名シカギク ハナキ チヤウセンギク
カホヨギク 松前ギク 其花後葉内ニ細アリ黒色ニテ至テ細
ナリ花後葉ノ根絶速ニ下地ス六年中下リ
邪蒿 邪又斜
ニ作ル
ヤマニンジン 勢州
名多シ 同
和州勢州播州其餘諸州山野ニ多シ只京地ニ十
シ葉ハ青蒿葉ニ似テ花岐多シ深綠色ニノ毛ア

本条一名香艾 録 墨 倭 漫
○湘山録云舊有布種時謂
衰則滋茂故士大夫以穢談
為穢園艾

リ夏ニ至リ臺ヲ起ス高サ二三尺枝又ヲ分テ小
白花ヲ開ク數十傘ヲナシテ芥花ノ如シ實モ亦
芥ノ如シ熟ノ苗根共ニ枯ル根ハ直ニソ長サ四
五寸小胡蘿蔔ノ如シ江州伊吹山ニ一種細葉ノ
者アリ市人其根ヲ伊吹防風ト呼ビ賣ル然レ凡
防風ニ非ス 真ノ筆防風或ハ真防風ト云信ク
胡荽 モトウニ 紅毛

コニシ コエンドロ 蠻語コリアン
テルノ轉ナリ
一名薰菜 藥性
奇方 元荜 同上 園荜 食物
本草 興渠 揚州府志
興渠一名
鹽荜 事物
紺珠 延荜 本草
彙言 莞荜 品字
本草 莞荜 本草
艾接 通雅 莞接 同上 高荜 大倉
州志

本草啓蒙 卷之二十二 二

此草全体臭氣アリ故ニ外ノ
臭氣ヲ辟ク唐家ニ此草葉
トアリ又同毒ヲ解スルナリ
本經逢原云酒後煎湯漱洗
則純無酒氣云々

本草綱目 卷之二十一 菜部 高菜

高菜 本藥 本草

香菜 雲南 通志 鷓鴣不食草 八國通志 石胡荽

蠻種長崎ヨリ傳へ來リ今處處ニ栽ユ八月種
下ス初出ノ葉形圓小ニノ鋸齒アリテ石胡荽葉
ノ如シ漸ク長スレバ分テ三葉トナリ漸ク花岐多
クナル春ニ至テ臺ヲ起ス高サ一二尺葉互生ス
梢葉ハ細クメ線ノ如ク齒蕒蒿ノ梢葉ニ似タリ
四月莖上ニ花簇リ傘狀ヲナス五瓣ニメ碎小瓣
ゴトニ一缺アリ花ウドノ花ニ似テ至テ小ナリ
淺紫色後實ヲ結ブ大サ一分許正圓ナリ熟スレ
ハ分レテ兩片トナリ根乃チ枯ル一粒下地ニ生ス

胡蘿蔔

河南圖史云有二種一種出江南正黃色上下相等長可八九寸一種出江北赭黃色上細下粗長僅四五寸味甜云

セリニンジン

ニンジン

ハタニンジン 仙臺

一名紅蘿蔔 遵生 胡蘿蔔 群芳 胡蘆肥 通雅

根ニ赤黃白ノ三種アリ京師及大坂ノ産ハ色赤
黃ニノ紫ヲ帶フ和州泊瀬及遠州ノ産ハ深紫赤
色名品ナリ味亦美ナリ京下鴨邊ノ者ハ色黃ナ
リ木津村及江州ノ産ハ色白ヲ帶ブ
集解 沙蘿蔔 ハ子ズミダイコン一名イブキダイ
コン カラミダイコン ムクロダイコン 雲州
江州伊吹山ノ自生ナリ又六月種ヲ下シ自ラ長

本草綱目 卷之二十一 菜部 胡蘿蔔

本草綱目 卷之二十二 芥

不瘠地ニ移シ栽ヘ培養セズメ自ラ繁茂ス根形

肥短ニメ下ニ一尾アリ形鼠ノ形ノ如シ味至テ

辛辣河漏湯餅ノ用ニ供ス

シジン一名ノニンジン秋舊根ヨリ苗ヲ生ス胡

蘿蔔葉ニ似テ大ニモ毛アリ春後莖ヲ高サ一ニ

尺枝頂ゴトニ小白花簇生ス後子ヲ結ブ長サ五

六分許熟ノ苗枯ル根ハ枯レズ肆人ワサビデノ

藁本ト呼ブ者ハ此根ナリ

水蘄 ハ非ナリ 苦蘄ニ作ル

ツミマシグサ 古歌 子ジログサ 同上

子セリ

集解 菘芥本条 渣芥 早芥ナリハタケセリ

一名水菘 異名 水菜 同上 芥 俗呼也 水蘄

水中ニ生ス葉冬ヲ經テ枯レズ夏ニ至テ葉最繁

盛莖ヲ抽ル一ニ二尺葉互生ス枝頭ゴトニ小白

花數十簇リ開ク後實ヲ結ブ藁本實ノ如シ根ハ

白色燈心ノ大サノ如ク多ク簇リ生ス城州宇治

ノ産根最長シ莖葉ヲ去テ根ヲ賞ス

菘 ハタケセリ

陸生ノ芥ナリ食用ノミツバゼリモコノ一種ナ

リ恭説菘菜ハ圓葉紫花地丁ナリ コマノツメ

ト呼ブ數品アリ葉圓ニメ尖リ莢菜葉ノ如ニ

本草綱目 卷之二十二 芥 十九 蝦蛄干藏

本草綱目 卷之二十二 芥

不瘠地ニ移シ栽ヘ培養セズメ自ラ繁茂ス根形

肥短ニシテ下ニ一尾アリ鼠ノ形ノ如シ味至テ

辛辣河漏湯餅ノ用ニ供ス野胡蘿蔔ハヤブニ

ンジン一名ノニンジン秋舊根ヨリ苗ヲ生ス胡

蘿蔔葉ニ似テ大ニメ毛アリ春後莖ノ高サ一二

尺枝頂ゴトニ小白花簇生ス後子ヲ結ブ長サ五

六分許熟ノ苗枯ル根ハ枯レズ肆人ワサビデノ

藁本ト呼ブ者ハ此根ナリ

水蘘 苦蘘ニ作ルハ非ナリ

ツミマシグサ 古歌 子ジログサ 同上

子セリ

集解 菘芥本条
渣芥 早芥ナリハタケセリ

一名水菘事物異名 水菜 同上 芥俗字也 苳苳苳苳

水中ニ生ス葉冬ヲ經テ枯レズ夏ニ至テ葉最繁

盛莖ヲ抽ル一ニ二尺葉互生ス枝頭ゴトニ小白

花數十簇リ開ク後實ヲ結ブ藁本實ノ如シ根ハ

白色燈心ノ大サノ如ク多ク簇リ生ス城州宇治

ノ産根最長シ莖葉ヲ去テ根ヲ賞ス

菘

ハタケセリ

陸生ノ芥ナリ食用ノミツバゼリモコノ一種ナ

リ恭説菘菜ハ圓葉紫花地丁ナリ コマノツメ

ト呼ブ數品アリ葉圓ニシテ尖リ莢菜葉ノ如クニ

本草綱目 卷之二十二 芥

鋸齒アリ又圓ニノ尖ラサル者アリ大小異形ナ
 ル者一ナラズ花ニ深紫淡紫白色ノ別アリ形ハ
 皆紫花地丁ニ同ジ又蔓生ノ者アリコレニモ圓
 葉長葉ノ品アリ花ハ皆淡紫色ナリ禹錫ノ説ハ
 紫花地丁ナリ隰草類ニ本條アリ時珍ノ説ニ黃
 花ナル者ヲ卽毛芥也ト云ハ非ナリ毛芥ハ毛茛
 ナリ大觀本草ニ董黃花害人ト云フヲ優レリト
 ス是レキケマンナリ一名ウバコロシ土州ヲバ
 コロシ同上ヘビニンジン江州モ、チドリ江戸
 ヒトコヘヨホリ勢州ワウキン此草ハ路旁樹陰
 或ハ垣切ノ間ニ多ク生ス四時枯レズ苗ハ紫董ムラサキケマン

紫董
 ニ似テ白色ヲ帶ブコレヲ斷バ黃汁出甚臭氣アリ
 リ花モ紫董花ニ異ナラズノ黄色ナリ時ナラズ
 ノ常ニ開ク大毒アリ

ムラサキケマン
 大和本草

ヘビマクラ信州
 今ザウノマメ越後

マンカラケ
 キツ子ノチヤブクロ筑後

ヤブニンジン江州
 ヤブセリ同上

一名地錦苗救荒本草
 キサウニモ地錦ノ名アリ

野芥盛京通志
 桃朱術青箱附録
 路傍樹下ニ多シ秋月舊根ヨリ苗ヲ生ス葉ハ芥

集解 紅蒿麥シイナハ

葉ニ似テ柔澤叢生ス春ニ至リ莖ヲ起ス三稜ニ
ノ淡紅紫色葉互生ス莖ノ高サ二尺許上ニ穂ヲ
ナス一ノ筒ニホトシ二三寸花ハ延胡索花ノ形ニ似テ數多ク
下垂ス後莢ヲ結ブツリブ子サウノ莢ニ似タリ
熟スル寸物觸レバ自ラ裂ケ中子飛出夏已後苗
枯ル根形草蜘蛛ノ如シ 別ニケマンサウアリ
一名ケマンホタン フヂボタン ヤウラクボ
タン 仙臺クサボタン 信州木曾山中ニ自生アリ
今人家ニ多栽テ花ヲ賞ス葉ハ牡丹ニ似テ小シ
莖長サ尺餘上ニ淡紫花ヲ綴ル花開ク寸ハ莖斜
ニ偃メ直立セズ花形圓扁ニテル中者ノ拳鬚ケマンノ如シ大サ

八九分皆下垂ス漢名荷包牡丹一名魚兒牡丹共
傳花 鏡

馬蕪

詳ナラズ 集解 紫菜トウチニヤ

一名水白芷 函史

藿香 ア子イシ紅毛

クレノヲモ和名 ウイキヤウ

一名草藿香本經 時樂南寧府志 加音草採取

春宿根ヨリ苗ヲ生ス又舊莖ヨリモ出葉互生ス

形至テ細ク茵陳蒿ノ梢葉ニ似テ長ク七寸許絲ノ如シ

故ニ時珍絲葉ト云フ莖ト共ニ白色ヲ帶テ香氣

本經逢原八角茴香ヲ香水類
類像香ニミル故ニ本系トシ
草藿香ト云リ

本草拾遺

卷之二十二

二五

續考

本草綱目卷之二十一 香部 香薷
アリ苗高サ六七尺莖圓ニノ粗シ一根叢生夏ニ
入テ枝上ゴトニ花ヲ開ク數百聚リテ傘ノ如シ花
ハ碎小五瓣黃色南柴胡ノ花ニ似タリ後實ヲ結
ブ亦相似テ長サ二分許細稜アリ熟ノ苗枯ル莖
ノ本ハ枯レズ年ヲ積テ愈繁茂ス其子藥用ニ入
ル地ニ下ノ生シ易シ一種大茴香アリ一名船茴香
八角茴香 角茴香蠻産ニノ和産ナシ其實大サ
一寸餘厚サ三分許其形八瓣瓣ゴトニ末尖リ中
ニ一核アリ赤シテ大ナリ甚萃草實ニ似タリ故ニ今多クコレ
ヲ以テ偽リ賣ル宜シク撰ブベシ萃草實ハ形同
ケレ凡臭氣アリテ毒多シ蠻書ニ八角茴香ノ彩

畫アリ草本ニシテ葉モ萃草葉ト異ナリ船茴香
ト藿香トハ形狀大小同ジカラザレ凡効能同シ
故ニ此條ニ混シ入ル大小茴香ノ分別三等アリ
藿香ヲ小茴香トシ船茴香ヲ大茴香トスルノ附
方中ニ見ヘタリ又次ノ條蒔蘿ヲ小茴香ト云フ
ニ對スレハ此條ヲ大茴香トス又時珍ノ説ニ寧
夏出者ヲ大茴香トシ他處小者ヲ小茴香ト云是
本條ニ大小ノ分チアルヲ云フ然レ凡角茴香ヲ
大茴香トスルノ普通ナリ本草滙ニ形如麥粒爲
小茴香性温宜入料食形如柏實裂成八瓣者爲大
茴香性熱損目不宜入食料ト云フ

本草綱目卷之二十一 香部 香薷
三

イノンドハノウイキヤウト云紅
毛ヲヘニクレト云セイメンヘニシ
ロイメンハ實ノ云油ニ多クテカ
リヨヘニクレト云

蔣蘿

小詳ナラズ

一名時美中録 蔣蘆藥譜

イノンドサウヲ蔣蘿ニ充ル説ハ穢ナラズイ
ノンドハ八月ニ種ヲ下メ翌年夏ニ至リ苗根共

ニ枯ル形狀甚苗香ニ似タリ只高サ二三尺ニ過
カ葉花共ニ苗香ニ同メ臭氣アリ苗香ノ香氣ア

ルニ異ナリ子形苗香ヨリ短クメ薄シ油ヲ採リ
藥ニ入腫ヲ消シ痛ヲ止ム漢名詳ナラズ

附録蜀胡爛 數低 池得勒 馬思答吉 共ニ

詳ナラズ

メバ、キ

羅勒

メバ、キ

一名蘭香菜 本草 蘿芳 正字

野生ナシ種ヲ傳ヘ種ユ四月來葉初テ出ル時地
ニ下ノ即生ス苗長ノ一尺餘ニ至ル方莖枝葉皆

兩對ス葉ハ爵床葉ニ似テ淺綠色香氣アリ枝梢
ガトニ六七寸ノ穂ヲ出シ葉上ゴトニ莖ヲ周リ

テ花ヲ生ス紫蘇花ニ似テ白色後萼ゴトニ四子
アリ熟ノ黒色秋深ニ至テ苗根共ニ枯ル其子至

テ小ク車前子ノ如シ水ヲ見レバ即外ニ白脂ヲ
纏フテ一分餘ノ大サニナル故ニ目中ニ入テ痛

席山ニハ食用ニスルアリ

本草啓蒙

卷之二十二

二五

線芳軒藏

唐山ハ黄花トナリ黄花菜ト云

マス能塵ヲ粘ソ出故ニメバハキト云フ

白花菜

ヤウカクサウ 勢州

フウレイサウ 越後

海濱ニ生ス宿子地ニアリテ春苗ヲ生ス葉ハ五
加葉ニ似テ鋸齒ナシ互生ス莖ハ圓ニノ紫色ヲ
帶ズ夏ニ入テ高サ一尺餘肥タル者ハ二三尺ニ
至リ鳳仙莖ノ如シ葉ト共ニ淡綠色七月枝梢ニ
品字ノ小葉ヲ互生ス葉ゴトニ一花ヲ生スソノ
形本草原始ニ圖スルトコロニ異ナラズ細莖緑
萼四ツニ開キ上ニ白瓣アリ四出或ハ五出ニシ
テ蘿蔔花ニ似テ至テ小シ申ノ刻ニ開ク花ノ中

一鬚長ク出上ニ六七枝ヲ分ツ皆紫色上ニ黄
葉アリ其中心又一鬚アリテ莢ヲ生ス長サ二寸
餘潤サ一二分内ニ細子多シ熟ノ黒褐色光リナ
シ大サ芥子ノ如シ熟ノ苗根共ニ枯ル

蕓菜

イヌガラシ

タガラシ 和州

シノガラシ 豫州

アゼダイコン

アゼガラシ 大坂

一名水芥菜 救荒本草 山芥菜 同上

水邊ニ多ク生ス葉ハ芥菜ニ似テ小シ互生ス苗

本草綱目

卷之二十一

二十四

根芳干藏

集解伶仃獨行不可
齊地生言く不意テリ
文選ノ注ニ危弱トナリ

高サ一尺餘小ナル者ハ數寸春技梢ゴトニ小穂
ヲナシ花ヲ開ク極メテ小クハ四瓣形子薺花ノ
如シ黄色後小莢ヲ結ブ碎米薺莢ノ如シ莢苗皆
辛味アリ遲ク生スル者ハ後テ花開ク故ニ四時
皆花アリ正字通ノ説ハワサビナリ曰焯菜好生
高山泉源石上與石菖蒲一種類肝江亦有之李時珍
謂為田園小草非也朱晦菴飲後以焯莖供蔬有焯
詩ト臨挂雜識ニ朱文公詩云小草有貞性托根深
澗濱懦夫曾一啜感憤不能勝ト云リ又齊民要術
東垣食物本草杭州府志漳州府志泉州府志八閩
通志等ニ説ク所ニナワサビナリ別集ニ詳ナ

駿府ノ肥大ニ長サ六寸太
サ徑ノ寸ニ近シ味最辛辣

リワサビハ深山幽溪ニ生スル水草ナリ苗ハ欵
冬ノ如シ葉圓ニノ五尖及鋸齒アリ黄綠色ニノ
光リアリ春月別ニ莖ヲ抽テ長サ一尺餘本ニ小
尖葉互生ス上ニ四瓣ノ白花長穂ヲナス碎米薺
花ニ似テ大ナリ後莢ヲ結ブ長サ一寸許根ハ地
黄及石菖ニ似テ大ナリ加州ノ産更ニ肥大ソノ
味極テ辛辣麩店ニコレヲ用ユ即救荒本草ノ山
茶菜是ナリ

草豉

詳ナラズ

本草綱目卷之二十一
二五
救荒本草

本草綱目卷之二十三 菜部目録

本草綱目啓蒙卷之二十二終

本草綱目啓蒙卷之二十三 菜部目録

菜之二 柔滑類四十一種

菠薐

菘菜

薺

繁縷

苜蓿

馬齒莧

白苣

水苦蕒

仙人杖草

蘿菜

東風菜

芥蕒

雞腸草

莧

苦菜

蒿苣

翻白草

蒲公英

本草綱目卷之二十三 目錄一

本草綱目卷之二十三 目錄二
生瓜菜
落葵
蕨
薇
鹿藿
藜
醍醐菜
芋
薯蕷
甘藷
山丹
草石蠶

黃瓜菜

生瓜菜

落葵

蕨

蕨

水蕨

薇

翹搖

鹿藿

灰藿

藜

秦菽藜

醍醐菜

茅膏菜
孟娘菜

雞侯菜
優殿附

芋

野芋附

土芋

薯蕷

零餘子

甘藷

百合

山丹

草石蠶

竹筍

酸筍

本草綱目卷之二十三 目錄二
生瓜菜
落葵
蕨
薇
鹿藿
藜
醍醐菜
芋
薯蕷
甘藷
山丹
草石蠶

此草直根ニ赤色ナリ故ニ
釋名ニ赤根菜トシ食用
ニナリ他國ニハ菜ヲ食
用ス京師ニハ鉄漿合
食スケラ忌ム然レニ害ナシ

薤ノ字數說アリ時珍ハ
薤菜ト云又ニ說ニ薤作ル
說アリ舊國ヨリソホ入赤故
ナリト云リ正字通ニ薤菜
蔓生花白摘其苗以土雜之節
活内空而脆自昔所食薤盛米因石能解野葛毒云

莖ニ少葉ハ三角ニメ矢鏃ノ形ノ如シ故ニ群芳
譜ニ劉屏山ノ詩ヲ引テ金鏃因形製ト云莖ノ高
サ一二尺葉互生ス淡綠色四月枝梢コトニ穂ヲ
ナシ花ヲ開ク多ク簇リテ甜菜花穂ノ如シ蕾ハ
赤色開ケバ綠色白邊大サ一分許實ヲ結ハズ此
レ雄也其雌ナル者ハ實ヲ結ブ大サ二分許兩角
或ハ三角角ニ刺アリテ蒺藜子ノ如ク色白シ實
熟ノ苗根共ニ枯ル

薤菜 山ノ隈水邊ニ生ク 小根細葉ニ熟ク
一名龍鬚菜 清異錄 武菜 福州府志 薤菜 食物本草
詳ナラズ 暖國嶺南ノ産ナリ時珍ニ畏霜雪ト云リ

先年福州ノ薤菜大坂工來ル苗形甘藷ニ似テ根
ニ塊ナシ葉ハ旋花ニ似テ厚シ青莖紫莖ノ二種
アリ紫莖ノ者ヲ上トスト云正字通ニハ水甕陸
甕ノ二品アルヲ云ヘリ

菘菜

トウヂサ イツモナ フダンナ
フダンサウ チヤウセンナ 南部 長春
ヲ、バコヂサ 雲州

一名厚葉菜 泉州府志 菘蒿菜 食物本草 甜菜 揚州府志

冬夏菘菜 物理小識

春秋分ニ種ヲ下ス葉ハ圓ニメ大リ至テ厚ク淡

本草略考 卷之二十三 二 艮方干戚

綠色四時食フベシ故ニ不斷ノ名アリ夏ノ初莖
 高サ二三尺花多ク葉間ニ攢リテ菠薐菜花ニ似
 タリ實ハ吳茱萸ノ如ク黃白色堅キ大リアリ一
 種蠻産ロートトベトト云ハ菘菜ノ形ニノ莖及
 葉脈紅紫色ナル者ナリ花實モ菘菜ニ異ナラズ
 卽救荒本草ノ火焰菜ナリ俗名サンゴジュナ一
 名朝鮮ナ 朝鮮ダイコン シヤクナ トウダイ
 コン 播州アカヂサ ウズマキダイコン 共同ニ
 シキダイコン 參州シヤムロダイコン 大和イ
 ゲンナ ウヅダイコン 共同 其根直ニツ小蘿蔔
 ノ如シ切レバ紅白ツマキタルスヂアリ故ニウ

東風菜
 一名蕒風菜 正字通
 齊及筆頭菜ニモ東風菜ノ名アリ此草山中ニ多
 シ春宿根ヨリ苗ヲ生ス葉ハ菘菜葉ニ似テ長大
 ニノ鋸齒アリ大ナル者ハ長サ六七寸根上ニ叢
 生ス夏莖ヲ抽テ秋ニ至テ高サ三五尺小葉互生
 ス莖頭ニ多ク枝ヲ分チ花ヲ開ク白色黃心大サ
 小錢ノ如シ形鶏兒腸花ノ如ニノ小ク瓣少シ秋
 後苗枯レ根ハ腐セズ

唐山ニハ春早ク芽ヲ生スルニ
 フ東風菜ト云
 集解落姪娘 赤打麻
 漳州府志作落娘婦

本草綱目 卷之二十三
 根方干載

本草啓蒙 卷之二十三 三十一

齊

ナヅナ バチグサ 古歌 オナヅナ 奥州

シヤミセングサ スモトリグサ 越後

ペンペングサ 江戸 ピンピングサ 讃州

ムシツリグサ 仙臺 カニトリグサ 豊後

一名齊菜 訓蒙字會

齊菜兒 救荒野譜

東風齊 野藪品

東風菜 古今醫統

公爹菜 同上

斑菜 函史

那耳 藥

野菜 食物本草

秋時子生ス其苗地ニ就テ叢生ス葉ハ蒲公英ニ似テ岐コトニ一角アリ又多岐ナル者アリ又岐ナクノ水芥菜葉ノ如キ者アリ正二月莖ヲ抽テ

又一種入ルモアリ特珍シク大薺トモトニ次ノ新蕒ナリ

本条ノ細子ク株ノ葉舖葍葍ニ偽リ售ク本草ニモ云リ甜蕒葍トモトニ別ニ甜蕒アリ一種ナリ

蕒

オホナヅナ

オナヅナ

オトコナヅナ

一名榮冥藥錄 蕒蕒 本經

即齊ノ一種苗高大ニシテ微毛アル者ナリ花實モ亦同クシテ微大ナリ

繁縷

本草啓蒙 卷之二十三 三十一 蕒蕒

本草綱目 卷之二十三 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十

ハクベラ和名

ハコベラ古名七種ノ一

ミキクサ古歌

ハコベ

ハベラ勢州

アサシラケ加州

ヒヅリ藝州

ヘヅリ讚州

ヒヅル雲州

ヒンヅリ丹波

マヒヅル備前

ヘンヅル若州

ムシツリ豫州

一名鶏肝證類本草

雞矣十加非鄉藥本草

庭際路旁ニ甚多シ四時常ニアリ春夏尤盛ナリ
方莖地ニシキテ蔓ノ如シ綠葉蔓ノ如シ内空メ一ツノ粗縷アリテ強シ葉ハ兩對ス形擔ニノ尖リ長サ一寸餘

一種山ニ生テ山ノ道旁
三ノリ小草ナリ葉形圓ク尖
四五ノ大サ兩對葉高サ六
七寸過キス葉上ニ花実四
分許ノ大リ白色ナリ

瘠地ノ者ハ至テ小ク肥土ノ者ハ長サ二寸ナル

モアリウシハコベト云皆正二月花ヲ開ク暖

地ニテハ冬モ花アリ又夏秋ニモ旋花ヲ開ク莖

頭ニ多ク聚リ生ス大サ三分許ノノ瓣狭細ニ白

色十瓣ナレ片五瓣ノ如ク見ユ中ニ十葉アリ後

小房ヲ結ブ内ニ小黑子アリ落テ生シ易シ一種

オホヤマハコベアリ一名ツルハコベトウジ

シカヅラ紀州ナンバンハコベ肥前ツルセン大坂

花戸エンメイサウ播州姫路コンパルサウ攝州

花戸山中ニ生ス春舊根ヨリ出藤蔓甚長シ葉形

細長ニメ女婁菜葉ノ如シ兩對ス夏ニ至リ枝梢

本草綱目 卷之二十三 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十

ゴトニ花ヲ開ク五瓣大サ錢ノ如シ瓣ノ端細ク
 剪レテ石竹花^{似青葉}瓣ノ如シ故ニツルセント呼ブ淡
 黄色花後圓實ヲ結ブ大サ南天燭子ノ如シ熟メ
 色黒シ内ニ小黑子アリ一種ヤマハコベアリ葉
 圓尖ニメ大サ四五分許莖ノ長サ四五寸許頂ニ
 一花ヲ開ク大サ四分許白色ナリ一種ユキノシ
 タアリ一名ユナスビ路旁ニ多ク生ス葉大サ四
 五分許形圓ニメ厚ク兩對ス一根ニ數莖出長サ
 四五寸蔓ニ非ズ夏葉間ゴトニ花ヲ生ス五瓣ニ
 ノ黄色形酢漿草花ニ似タリ後小實ヲ結ブ圓ニ
 ノ蒂アリ形茄子ノ如シ黄花繁縷是ナリ深山ニ

二三尺ニ及ブ

生スル者ハ藤本^{ツルナキ}ニメ長ク莖ニ縷アリ花葉モ大
 ナリ肆中ニ生スル者ハ小ニメ莖ニ縷ナシ

雞腸草

カハラケナ タビラコ オハコベ

一名綿絲菜 救荒本草

正月人日七種若菜ノ内タビラコト稱スル者是
 ナリ秋已後子生ス苗地ニ就テ數十葉叢生ス葉
 形圓ニメ五六分又楕形ナルモアリ皆長蒂アリ
 二月已後漸ク臺ヲ抽ク三五寸其葉形長ノ互生
 シ蒂ナシ柄ニ穂ヲ出シ青白花ヲ開ク五瓣甚小
 ニメ葉ナシ三月ニ多ク開ク又月ヲ逐テ夏ニ至

本草三列ノ首節和産ノ同
 唐ノモハ八苗高ノ一年三列
 一ラ宗爽ニリテ紅毛ノ押葉
 ノ圖ニ和産同キアリ又同状
 毛茸ノケリ又同状ニ大葉
 リ

本草三列ノ首節和産ノ同
 唐ノモハ八苗高ノ一年三列
 一ラ宗爽ニリテ紅毛ノ押葉
 ノ圖ニ和産同キアリ又同状
 毛茸ノケリ又同状ニ大葉
 リ

リ猶花アリ後子ヲ生シ熟シテ苗根俱ニ枯ル又
 白花ナル者ハ深山ニアリ又一種穂ニ葉互生シ
 葉間ゴトニ一花ヲ開ク者アリ

苜蓿

オホヒ和名カタバミイモ科マゴヤシ

五マゴヤシ三葉ノ意ミツバ

カヲクサ エンハヅル城州一乘寺村

ユツトイゴヤシ藝州俗前コトイ

一名連理草陝西通志苜蓿品字箋苜蓿苜蓿苜蓿苜蓿

原野ニ多シ秋間子生ス長ジテ一根ニ叢生ス莖
 地ニ布テ蔓ノ如シ長サ一二尺葉互生ス形隨軍

茶葉ニ似テ小ク五六分ノ大サニノ邊ニ細鋸齒
 アリ三葉ノ葉深緑色三月葉間ニ三五小花穂ヲナス黄色
 隨軍茶花ニ似テ小シ後莢ヲ結ブ卷曲ノ柔刺ア
 リ夏月熟ノ苗根共ニ枯ル一種葉間ニ細莖ヲ出
 シ數花穂ヲナス者アリ

ヒユ和名ヒヤウ俗名ヒヨ筑前

ヒイ備前カラヒイ備前ヒイナ阿州

ヒヤウアカザ津輕ハビヤウ加州

トウビユ紀州マヒユ

トウビユ播州

本草三列ノ首節和産ノ同
 唐ノモハ八苗高ノ一年三列
 一ラ宗爽ニリテ紅毛ノ押葉
 ノ圖ニ和産同キアリ又同状
 毛茸ノケリ又同状ニ大葉
 リ

本草綱目 卷之二十三 七

一名人杏菜 救荒本草 花苳 訓蒙字會 非廩子 藥性本草

苳ハ總名ナリ數種アリ食用ノ者ハ人苳白苳ナリ故ニ單ニ苳ト云ハコレヲ指ス人苳白苳同物

ニメ大小ニテ名ヲ異ニス即今俗ニヒヤウト呼ブモノナリ春種ヲ下ス苗雞冠ニ似テ紅ナラズ

葉モ亦相似テ圓ニメ夫リ互生ス秋ニ至リ高サ四五尺葉間ゴトニ穗ヲナシ花ヲ開ク極テ細小

ナリ後小黒子ヲ結ブ光リアリテ鷄冠子ノ如シ熟ノ苗根共ニ枯ル 京ヲ産ス盛ニ田舎テハ常ニ食用ス

集解 赤苳ハアカヒユ一名紅苳 汝南圖史 破龍還丹 事物

紺珠 紫苳ハムラサキヒユ一名アカビノ南部

五生銀齒ナシ紫蘇トイフ此菜梅前ノ入物ヲ添ル紫赤色ナリ

莖葉紫色ニメ紫蘇ノ如シ五色苳ハハナビユ

葉ニ數色雜リアルヲ云本草衍義ニ莖高而葉紅

黄ニ色者謂之紅人苳可淹菜用ト云リ細苳ハ

イヌビユ一名野ビユアカヒイナ阿州道旁及

壁側ニ多ク生ス高サ七八寸莖赤ク葉ハ小クノ

末回長サ一寸許互生ス夏秋ノ間枝頂ゴトニ穗

ヲナス二三寸許細小花ヲ開ク苳ニ似テ赤色

馬齒苳 ホルトウカ 紅毛

ウマビユ 和名 スベリヒユ

スベリヒヤウ 佐州 ヌメリヒユ 防州

イヌヒヤウ 相州 ズンベラビヤウ 加州

同物ナリ 糠苳ト云胡苳ト云モハ細苳

本草綱目 卷之二十三 八

延年本草菜大ナケリ
玩求多ト云其直上地
又尺許ノ高ナリ及ノ花實皆
同ニ釋名及集解ニ大菜ノ
アリ是ト別ニ未詳

(1) 予東都某氏ヨリ草承
取法ヲ傳レリ其法集解
ニ外ト不同平賀氏ノ考ナ
ク未試ト云似有有理

本草啓蒙 卷之二十三
イハヒヅル伯州

一名醬辦草 汝南 圖史 醬板草 瀉瘍 全書 飯鉄頭 茹草 編

馬齒草 附方 馬齒菜 同上 莧陸 品字易ニモ出 箋

金非廩 卿藥 本草 木瓜草 全嬰 方

此草春ハナシ夏ノ初子生ス莖ハ圓ニ赤ク地
ニ布テ直立セズ葉兩對ス形措ニ厚ク長サ五
七分光リアリ故ニ保昇ノ説ニ此草ヨリ水銀ヲ
取ルト云リ天工開物ニ方書云馬齒莧取草錫
者妄言也凡水銀與硫更無他出其瀕海草瀕之
説無端在妄耳ト云葉間ニ黄花ヲ開ク大サ二分
許十瓣ナリ後夫扁實ヲ結ブ内ニ細子アリ秋後

王西樓本草譜救荒野譜

苗根共ニ枯ル生時採テ又シクカケ置テ枯萎セ
ス 改長命菜ノ名アリ葉青莖赤實黒花莖根白故採名ニ行草ノ名
アリ

集解水馬齒ハミヅハコベ救荒野譜ニ詳ナリ一

名薤菜 野菜 傳録 長命菜 同上 本草彙言ニ水馬齒莧ニ

作ルコノ草淺水中ニ生ス根ハ水底ニアリ莖葉
ハ水面ニ浮ビ藤蔓ノ如ク繁茂ス莖細ク絲ノ如
シ葉至テ小少濶サ一分餘長サ二三分對生ス淺
綠色冬春最盛ナリ

苦菜 セントウリヨムシノウリス 紅毛

ケシアザミ 筑前 ノゲシ 和州
キツ子ノタバコ 和州
ムマゴヤシ 讃州

本草啓蒙 卷之二十三 九 衆芳軒藏

コマシタゲ 江州

コマビヤシ 信州

ゴアジ 能州

ケシナグサ 和漢三才圖繪

一名選本經

苦馬 松江府志

黃麥 通雅

芭 同上

采芭

廣西通志

芥蓼

農桑輯要

曲曲菜

訓蒙字會

由菁菜

同上

愁伊木

藥本草

平慮

事物紺珠

苦益

名物法言

曲馬

盛京通志

茶草

類聚本草

于盧

揚州府志

秋月子生ス葉ノ形薊葉ニ似テ刺ナク白色ヲ帯ビテ嬰粟葉ノ如シ青莖アリ紫莖アリ俱ニ中空シクノ五稜アリ莖葉ヲ切レバ白汁ヲ出ス春ニ至テ苗ノ高サ二三尺葉互生ス葉間ニ枝又ヲ分チ上ニ多ク花ヲ開ク萬苣花ニ似テ黃色罷寸ハ

小長子多ク莖中ニ聚リ上ニ白絮アリテ蒲公英絮ノ如シ子熟スレバ風ニ隨テ飛ブ其苗根共ニ枯ル又淡黄花ノアリ

白苣

シロヂサ

一名斜羅夫老

藥本草

是ハ萬苣ノ色白キ者ナリ

萬苣

チサ

和名

チシマ 今名

一名青菜

訓蒙字會

生菜 同上

金盞花

秘傳花鏡

倭筍

福州府志

本草

卷之二十三

十

線芳軒藏

食用ノチサナリ苗高サ三四尺葉互生ス生熟皆
食フベシ莖ヲ高筍ト云内實ノ苦菜ノ莖ニ異ア
リ粗鹽ニ藏メ食フベシ春末莖梢ニ多ク花ヲ開
ク小菊花ノ如ニメ淡黃色子ハ白絮アリ風ニ隨
テ飛ブ莖ニ數種アリ 千葉ハ葉形潤クシテ
密ナリ キジノオハ葉細クシテ長シ ムラサ
キヂサハ新葉ハ紫色長ズレバ緑ニ變ズ是紫莖
及紫色莖ナリ一種ヲランダヂサ一名ハナヂ
サ キクヂサ葉ニ花岐多シ生食煮食並ニ佳ナ
リ一根ニ叢生ス冬末春初最繁クシテ千葉牡丹
花ノ形ノ如シ漸ク臺ヲ起スコニ二三尺葉互生ス

葉間ニ枝ヲ抽ル一長シ夏ニ入テ葉間ゴトニ花
ヲ開ク形蒲公英花ニ似テ深藍色朝ニ開キ午前
ニ色變メ萎ム蕾ハ葉ゴトニ多ケレ凡日ニ一花
ノミ開ク後實ヲ結フ形同蒿子ノ如シ絮ヲナサ
ズ是モ亦莖ノ一種ナリ又トウヂサハ茶菜ナ
リ已ニ上ニ出

水苦蕒

カハヂサ ギバサンライサウ 同名多シ

一名水蒿 救荒本草 水菠菜 同上

流水中ニ生ス莖圓ニメ葉兩對ス形ハ水楊葉ニ
似テ夫ラス薄ノ細鋸齒アリ寒天ニハ微紫色ヲ

本草綱目卷之二十三 水部 菜部 水苦蕒

本草綱目卷之二十三 菜部

帶ブ採テ生菜トナシ高苴ニ代ユ三月苗高サ二
三尺枝頭及葉間ゴトニ穗ヲ出ス長サ三寸許小
花ヲ開ク大サ一分許淺紅色後圓實ヲ結ブ珍珠
菜實ノ如シ根大指ノ大サ亦食用ス

翻白草

ツチナ新枝

ツチグリ

グクレウサウ大坂ウラカセグサ

ミツバザイコカワラザイコアリ

此ニ三葉七葉ノ二種アリ此書ニ説ク所ノ翻白
草ハ三葉ノ者ナリ葉ハ蛇含葉ニ似テ背ニ白毛
多シ三葉ノ葉リ銀葉リ一根數葉冬凋マズ春ニ至リ莖ヲ生シ地ニ

小葉内菜ト云フ小枝出花ヲ生ス

布キ梢ニ枝ヲ分チ花ヲ開ク五瓣黃色カハラザイコ委陵菜花
ニ異ナラズ又七葉ノ者ハ救荒本草ニ説ク所ノ
鷄腿兒一名翻白草ナリ葉ハ紫藤葉ニ似テ鋸齒
アリ葉背ニ白毛多シ花ハ三葉ノ者ト同ジ根ハ
皆小指ノ大サノ如クニノ兩頭尖リ一窠ニ數枚
アリ赤皮白肉生食スベシ味栗ト似ル小兒採テ食フ又葉背
白カラザル者亦二品アリ七葉ノ者ヲ大葉ノカ
ハラザイコト云是鷄腿兒ノ一種ナリ三葉ノ者
ミツバザイコト云フ一名ムマノミツバ京北是
翻白草ノ一種ナリ花ハ二品凡ニ形色同シテ大
ナリ又委陵菜ニモ翻白菜ノ名アリ救荒本草ニ

本經逢原云兒科痘瘡疥
方用之取其涼潤解毒也

本草綱目卷之二十三 菜部

釋名白鼓釘 白花ノモトニ

本草綱目卷之二十三
出ツ
仙人杖草
未ダ詳ナラズ
仙人杖ニハ同名アリ集解ニ見エタリ
蒲公英

ウチナ和名 タナ同上 タンポク
グダナ信州 ムヂナ勢州 グチナ奥州
グチグチナ佐州 ゴヤジ同上
ツミミグサ越中

一名滿地金錢丹臺 黄花苗救荒本草
字字丁菜本草 石長生宛委餘編 陸英同上

鼓釘物理小識 蒲公英三才圖繪 蒲公英同上
奶汁草本經逢原 波波丁集驗良方 黄花郎草鎮江府志
金簪花群芳譜 地丁草貴州通志 構耨子類書纂要

原野路旁ニ甚多シ然レ凡紀州熊野ニハ自生ナ
シ廣東新語ニモ嶺南ニハ生セザルヲ云リ葉
ハ冬ヨリ盛ニ生シ地ニ就テ叢生ス形若菜葉ニ
似テ小シ薺葉ニ似テ大ナリ切レハ白汁ヲ出ス
春時煮食フニ三月圓莖ヲ出ス肥タル者ハ數十
莖瘠タル者ハ數莖高サ五寸許内空シ頂ニ一花
ヲ開ク單葉菊花ノ如ク黃色後白絮ヲナシ風ニ
隨テ飛ブ根ハ冬ヲ經テ枯レズ 一種筒辨ノ者

本草綱目卷之二十三
線芳軒藏

アリ千瓣野生ノ種アリニノ實ヲ結バズ 又一種白花ナル者
野生稀ナリ葉長大花モ亦大ナリ莖ノ高サ一二
尺ニ至ル 一種緑花ノ者ハ極メテ稀ナリ花萬
葉ニノ綠色實ヲ結バズ苗ノ形ハ尋常ノ者ニ同
ジ 一種ムラサキタニホト呼ブアリ一名ヤ
リグサ勢州センボンヤリ加州山中陰地ニ生ス
葉ハ潤ク厚ノ尖リナク背ニ白毛アリ花小クノ
淺紫色又内淺紫外紫赤色又白花ノモノアリ花
後褐絮ヲナシ帚形ノ如シ莖ニ白毛アリ是集解
ニ謂ユル大丁草一名燒金草ナリ

黃瓜菜

ニガナ
道旁ニ多ク生ス葉潤サ五六分長サ二三寸切レ
ハ白汁出葉色淡緑ニノ白ヲ帶フ變葉最多シ葉
邊岐多クノ軟刺アルモノアリ又岐ナクノ軟刺
アルモノアリ又葉圓大ニノ長莖ナル者アリ又
圓葉ニノ軟刺ナルモノアリ又中心紫色ナル者
アリ又紫黒點アル者アリ皆一根ニ叢生シ春臺
ヲ起ス高サ一尺餘葉互生ス梢ニ枝又ヲ分チ花
ヲ開ク黃瓣黃心蒲公英花ノ如ニノ大サ四五分
一種海濱石上ニ生スル者ハ葉厚ク大ニノ白色
ヲ加フ花大ニノ數多ク開キ觀ツベシ此ヲイフ

本草綱目 卷之二十三 上 瓜菜部

ニガナト云一名ハマニガナキチナギグ 紀州
 一種路旁ニアリテ蔓生スル者ヲヂシバリト云
 一名サキノアシ備前マゴヤシ薩州根細ク白ノ
 長ク土中ニ蔓延ス一葉ツ、土上ニ出テ叢生ス
 形鋸歯ナリ黄花菜ノ如シ長葉アリ又鋸歯ナリ圓葉アリ切レハ白汁
 ヲ出ス二三月黄花ヲ開ク形蒲公英花ノ如シ大
 サモ同シ莖高サ四五寸蒲公英ヨリハ細ク土
 ヨリ直ニ出又一尺餘ノ莖ヲ抽テ枝ヲ分チ花ヲ
 開ク者アリ是救荒野譜ノ剪刀股ナリ一種海
 濱沙地ニ生スル者ヲハマニガナ同名ト云一名
 イチヤウグサ根ハ沙中ニ長ク引一葉ツ、處處

ニ出葉形潤ノ三五ニ分レテ銀杏葉ノ如ク或ハ
 槭樹葉ノ如ク厚シ又異形ナル者多シ花ハヂ
 シバリノ花ト同ジ是亦剪刀股ノ一種ナリ

生瓜菜
 詳ナラズ

落葵
 ツルムラサキ

一名紫草食物本草紫果廣西通志 染薑子丹鉛

染緑子本經 藤若蓬吳氏食物本草 繁葵授時

浮藤菜漳州府志 罈菜同上 架菜子物理

胡胭脂食物類

本草綱目 卷之二十三 五 線芳干藏

伊勢道中三手書ノ火ナハ此
實ニ深クナリ

馬ノ葉トシテ種ノ茶ノ功アル故ニ
十茶トテ大和茶草ニ云リ

山野自生ナシ春種ヲ下ス生出テ遅シ蔓草ナリ
葉ハ圓尖ニノ莧葉ノ如ニノ厚ク光リアリ淡緑
色互生ス藤蔓長ノ草木ニ纏フ夏ノ末葉間ゴト
ニ穂ヲ出シ圓小顆ヲ綴ル白色ニノ頭ニ五辨ア
リ粉紅色漸ク大ニナリテ實トナル綠色ニノ圓
扁大サ三分許堅ニヒダ多シ後紫色ニ變ジ熟ノ
黒色トナル此汁ニテ物ヲ染レバ深紫色ニノ美
ナレ凡久シカラズノ色變ズ實中ニ圓核アリ大
サ一分餘甚硬シ霜後苗根共ニ枯ル

載
シブキ和名ニシウヤクニドクダミ

ドクナベ越前

ボウズグサ豫州

イヌノヘドグサ備後

チゴクンバ奥州

ヘビグサ常州

ドクバサ上野

シブトグサ江戸

一名薺香北戸

菹菜 娘菜 孟菜 孟娘菜 姜子孟芽

厄菜 共上 筆管菜 龍鬚菜 同上

滅し 郷藥 土茄 紫背哉 効方

菹菜ニ字通

北戸録引鳳土記云香菜也
 其解開中謂之蓮菜
 又食物本草云越去改嘗
 冀口臭食此以解穢氣也
 又北戸録引越絶書曰越山
 越去改種最處也
 本邦云毛賊氏云キ食用ト
 ス

葺目録ニ葺菜ニ作り本經逢原ニ葺草ニ作ル此
 草隨地皆アリコレヲ除テ治シ難シ春舊根ヨリ
 苗ヲ生ス高サ七八寸葉互生ス形圓尖ニノ厚シ
 コレヲ切レハ臭氣甚シ夏月莖上ニ花ヲ生ス白
 色四瓣二瓣ハ大ニノ二瓣ハ小シ内ニ黄藥圓ニ
 簇リテ秋海棠花ノ如シ又七八瓣ナル者千瓣ナ
 ルモノアリ又葉ニ紅白斑アル者アリ共ニ秋後
 苗枯ル

〔集解〕五葺ハ蔓草類ノ赤地利ナリ

葺

ヤマ子グサ古歌 ホドロ同上ホワラビ

其外遠州尾州濃州勢州等
 干名ルモウ出ス然レ尾州羽州
 モノ肥葉ルモウヲ執取シ浸シ
 干多クテ故至テ干高ナリ
 老葉ヲ箸製シ朝鮮ヨリ
 来ス

シドケ 土州 ヨメノサイ 勢州 ホトク 志州新葺ヲ
 干タル云

一名葺菜 野荒 拳菜 廣東 萌蕨遠

粉蕨 龍頭菜 共同 紫玉簪 事林 廣記

鼈脚菜 毛詩名 拳頭菜 訓蒙 根鶏 事物 紺珠

蕨菜 泉州府志 莽牙 通志 畧 莽芽 通雅 同上

春宿根ヨリ葉ヲ生ス初ハ卷曲ノ拳ノ如シコレ
 ヲサワラビト云ヒカキワラビト云フ採リ煮
 テ食用トス或ハ醃シ或ハ乾ス乾ス者ハ奥州三
 越信野東北國ノ産ヲ良トス形肥大ニメ柔軟ナ
 リ葉長スレハ莖ノ長サ三四尺老莖ヲ用テ箸ト
 ス凡一根數莖ヲ生ス冬ニ至テ苗枯ル山人根ヲ

本草綱目卷之二十三 十七 蕨菜

一種イノネト云モアリノ本
条似テモアリノ名医類聚
毛蕨ト云モナリ

ワフヒ赤ハ褐色アリ鉄塚ニ
ラ色ヲ付黒色トス此云説
粗ナリ

唐山ニテ本条ニ數説アリ

河内和泉播州倫前等ヨリモ
出ツ上品ナリ京師ノモ下品
一種菜ノ細ナリ尤厚ニ此
ヲ花ハテヤヤソツト云

本草啓蒙

卷之三十三

一

蕨類

掘リ製ノ粉トスコレ蕨粉授時ナリ一名山粉温州
府志烏稷通雅俗名ワラビノコ古歌ニムラサキ
ノチリト云一名カ子ノコ備前子ハナノコ羽州
コレヲ糕トナシ食フワラビモチト云南部ニテ
子モチト云物理小識ニ謂ユル黒腐ナリ己ニ粉
ヲ採リタル渣筋ヲ乾ノ繩トナスヲワラビナ
ハト云色黒ノ能ク水ニ耐ユ

水蕨

詳ナラズ

一名蕨

正字

呂氏春味析同字

蕨

ゼンマイ ゼンゴ 上總

一名紫蕨

蕨ノ條下

迷蕨

月爾

紫蕨

共同

紫蕨

授時通考

迷陽

詩經朱傳

蕨蕨

鄭樵爾雅註

筆管菜

山東通志

山足水旁ニ多ク生ス深山ニ生スル者最大ナリ

春嫩芽ヲ採リ乾菜トスコレヲ奉紫蕨朝鮮ト云

奥州三越ノ者肥柔ニノ上品トス形拳曲ノ綿アリ

テコレヲ包ム開ク時ハ紫藤葉ノ如ニ厚ク

尖ラス枝多シ莖長サ三尺許數莖一根ニ叢ル別

ニ花穂ヲ出ス高サ葉ト均シ多ク枝ヲ分チ黃褐

色ノ穂ヲ布ク長サ一寸許リ秋後苗枯ル根ハ則

枯レス李時珍蕨ヲ以テ野豌豆大巢菜ト爲ルハ

本草啓蒙

卷之三十三

一

蕨類

大菜菜ノ實ノ玉不留行ニ
信ノ尤唐山ヨリモ文モ未
倣之モノナリノ宜擇用

是ナラス此二名ハ翹搖ニ移シ入ルベシ
翹搖

ノエンドウ泉州メホウエンドウアコ豫州

一名翹搖車爾雅註漂搖豆附方臭蟲豆物理小識

漂搖菜事物紀原屈菜同上苜蓿正字通

蕞菜同上苜蓿通雅翹饒同上

翹遙外臺秘要原野ニ極テ多シ秋深テ子生ス冬ヲ經春ニ至テ

盛ニ長スソノ莖地ニ布ク一ニ二尺葉互生ス三

種アリ其一ハカラスノエンドウ一名イラ、前

イセンド能州ツ、ラフヂ尾州葉ハ紫雲英葉ニ

似テ長ク數多シクサフヂニ似テ小シ葉頭ニ鬚

ナシ三月葉間ゴトニ花ヲ開ク豆花ニ似テ紅紫

色大サ三分許後莢ヲ結ブ長サ七八分内ニ小子

アリ圓ニメ微扁淺綠色ニメ黒斑アリ熟メ根枯

ル是大巢菜ナリ十名野菜豆救荒本草裏菜同上其

一ハスゞメノエンドウ一名カニノメ能州イヌ

エンドウ泉州苗大巢菜ニ似テ葉最モ細小頭ニ

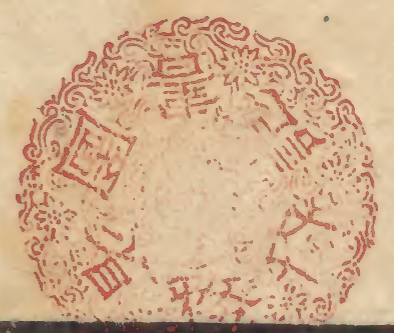
鬚アリ三月葉間ニ小莖ヲ出シ數花開ク最小ニ

メ一分ニ盈タズ淺紫色後小莢ヲ結ブ長サ三四

分内ニ小子ニ顆アリ是小巢菜ナリ一名絲蕎蕎

茹草編其一ハ小巢菜ニ似テ花葉實凡ニ微大花色

本草綱目卷之二十三 菜部 蕞菜



深シ是小巢菜ノ一種ナリ又一種ハマエンドウ
 アリ一名クサフデ 薩州同海濱及江湖邊ノ沙地名多シ
 ニ生ス葉ハ黄耆葉ニ似テ白色ヲ帯テ厚シ莖地
 ニ布キ繁リ四月ニ花ヲ開キ葉間ニ數十花穂ヲ
 ナス胡豆花ニ似テ大ナリ初メ開ク時ハ紫色日
 ヲ經テ漸ク深ク後ニハ青碧色トナル花開ク久
 シ故ニトキハフヂ云莢ハ長サ一寸許白莢
 ノ如ニメ小シ是救荒本草ノ野豌豆ナリ此條ノ
 野豌豆トハ同名異物ナリ
 鹿藿
 ノマメ ツルマメ タンキリマメ

此類多シ野生ノ豆形ニ
 シテ穂テノマメト云亦小豆葉
 ニ似タルノアツキト云大豆品
 アリヤゲム似タルノサハゲ
 云皆本条ノ品ナリ

キツ子マメ
 ヤブマメ
 ベニカハ **ウイロワ**
 一名治登 古今注 野豆 通雅 務 品字
 山野ニ自生多シ春舊根ヨリ苗ヲ生ス藤蔓至テ
 長シ莖葉共ニ褐毛アリ葉ハ扁豆葉ニ似テ小シ
 夏月葉間ニ花ヲ開キ穂ヲナス形豆花ニ似テ淺
 紫色後莢ヲ結ブ長サ五分許濶サ三分許熟ノ赤
 黒色堅ニ自ラ開キ内ニ黒子ヲ著ク圓小ニノ光
 リアリ椒目ノ状ノ如シ生食ノ腥氣ナシ秋後藤
 葉共ニ枯ル 安治ノ花ノ秋ノ春ニナリ

本草綱目 卷之二十三 三 線芳軒藏

灰藜

アヲアカガザシロアカガザギンガ阿州

一名灰莧菜品字蛇灰通雅薇同上

灰藜頭救荒野譜灰菜救荒本草鹽菜廣東新語

灰滌藜月令廣義薇菜同上老葵通雅

春月子生ス原野ニ極テ多シ葉ハ三角ニメ長ミ
アリ邊ニ少缺アリテ厚シ互生ス初出ノ葉ハ色
白ノ鹽ヲ撒スルカ如シ長スレバ綠色ニ變ス故
シロアカガザト云莖高サ三四尺又瘠小ナル者ア
リ秋ニ至リ枝梢及葉間ゴトニ穗ヲ出シ花ヲ開
ク葉ノ色ト同シ形細密辨スベカラズ後實ヲ結

藜

ブ小ニメ黑色雞冠子ノ如シ熟メ苗根共ニ枯ル
一種初出ノ葉白色ニメ微紅ヲ帶ル者アリ苗葉
共ニ微小ナリコレヲノアカガザト云救荒本草
ノ野灰菜ナリ一種苗小ニメ葉形細長ナル者ヲ
カハラアカガト云ソノ海濱ニ生スル者ハ葉厚
メ大ナリ

アカガザ和名アカアカガザ梅花無

オホアカガザ新校江戸アカガザ南部

一名舜苳救荒本草紅落藜同上藜藜訓蒙

落藜同上絡藜事物異名絡帚同上

本草綱目 卷之二十三 二 線芳軒藏

本草啓蒙 一名之二十三

藿群芳譜 紅灰藿 附方 藜藿 野藿

野生ナシ春月種入下ス又去年ノ子地ニアリテ
自ラ生ス灰藿苗葉花實皆灰藿ニ同シ只嫩心紅色鮮
美ナリ長スレハ綠色ニ變ス肥地ニ栽ユレハ甚
長大ニノ杖トナスベシ然レハ葉間ニ枝ヲ生ス
レバ形ユガミテ宜カラズ故ニ務テ嫩枝ヲ摘ミ
去ルベシ 食用此毒アリ不直

秦菽藜

未ダ詳ナラズ

一名五辛菜 典籍便覽

世ニルウダニ充ル説アリ然レハルウダノ花實

ハ似レハ臭氣甚クシ生食スベカラズ故ニ今取
ラズルウダハ清俗土荆芥ト云フ

醍醐菜

一詳ナラス

附録茅膏菜 ハイトリバナ スナモチサウ 江州

イシモチ 播州

山中ノ池澤邊ニ生ス春舊根ヨリ苗ヲ生ス高サ
七八寸葉互生ス形半月ノ如ク二三分ノ大サニ
ノ邊ニ毛アリ葉上ニ涎アリテ鶴膠ノ如シ蠅蜻
蟬及諸蟲粘著ス故ニハイトリバナト云此苗ヲ
地上ニ倒置スレバ沙石多ク粘著ス故ニスナモ

集解 牛皮蔓未詳

本草啓蒙 卷之二十三 二五 線芳軒藏

チト云四五月莖頭ニ枝ヲ分チ花ヲ開ク五瓣白色大サ三分許播州室津ノ産ハ大サ五分許根ニ圓塊アリテ半夏根ノ如シ秋ニ至テ苗枯ル

芋

イエツイモ和名 シロミダサ古歌

ツユトリグサ同上 イモ

一名家芋本經 土藥名物 芋群芳譜 大米廣東新語

芋孀訓蒙 芋芳餘姚縣志

品類多シ蘇恭六種ヲ言フ青芋ハサトイモ一名ハタケイモ エグイモ ハタイモ 仙臺時珍ノ

益部方物記云赤鸚芋蜀芋多種鸚芋為最美俗號赤鸚頭芋形長而圓但子不繁行又有鸚芋亦美其形則圓子繁行人多時之最下為搏果芋搏接也言可接果山中人多食之惟野芋人不食本草有六種曰青芋紫芋白芋真芋蓮禪芋野芋

廣志云蜀漢既繁芋民曰為資凡十四芋有君子芋大如升麩有百果芋麩大子繁多故收百斛種一百畝菜曰養蔬

廣東新語芋奶ト云方言

小芋ヲ種テハ花ナシ生花チリリ花形天南星似チ辨直リ黄色芋頭ヲ種ハ花アリ

説ノ早芋是ナリ一名大芋南寧府志 苗小ノ莖青ク味發食ベカラズ根ニ子多シ秋中食用スルコイモ是ナリ宗奭ノ説ニ芋子ト云廣東新語ニ芋奶ト云般山志ニ芋芳ト云 紫芋ハトウノイモ一名ヲンナイモ 遠州アカイモ 筑前クロドウ豫州ボドウ 防州時珍ノ説ノ水芋是ナリ一名麵芋南寧府志 水田ニ栽ユ苗青芋ヨリ長大ニノ莖紫赤色食用ニ堪ユ凡ソ芋莖ヲズイキト呼ブ和名鈔ニイモガラ イモジト訓ズ一名ダツ濃州カラト リ仙臺芋龍和方書 紫芋ハ根大ニノ子少シ共ニ食用ニ堪ユカシライモヲ宗奭ノ説ニ芋頭ト云頌

野芋時珍ノ説廣志ノ列
南方ノ産ノ未詳

本草綱目卷之二十三 薯蕷類

ノ説ニ芋魁ト云一名艸廣東新語蹲踞故事成語跋鴉通雅

真芋ハ和産詳ナラズ 白芋ハハスイモ一名ク

リイモ葉形常芋ヨリ短ク根モ形圓ニノ栗ノ如

ク味モ栗ノ如シ生熟共ニ食フ葉根共ニ常芋ヨ

リ小ナリ其莖色白ク味發ナラス生食スベシ一

名銀芋廣東新語茄蓮群芳譜 連禪芋ハ紫芋ノ大ナル

者ナリ ホライイモト呼ブ野芋ハ附録ニ出ツ

附録野芋 クハズイモ イシイモ ドクイモ

土佐ノクハズイモ名産トスレ凡凡暖國ニハ皆

アリ自生ナリ苗ノ形青芋ニ似テ光澤多シ寒土

ニテハ育シ難シ一名魁芋金匱要畧註

芋

クイモ カシユウイモ カシユウ 東國

ゼツポ遠州 ゼンブ相州

ベンケイイモ 仙臺

一名黃精通雅 同 土瓜全上 同 古蔓五雜俎

コレハ薯蕷ノ類ニノ蔓生ナリ葉ハ薯蕷ヨリ圓

大五寸許秋時葉間ニ穗守許ヲナシ花ヲ開ク山草解

穂ニ似タリ別ニ子ヲ生ス零餘子ヨリ大ニノ圓

扁一寸許周邊ニイボアリ褐色秋後苗枯ル根ハ

年ヲ經テ漸ク大ニナル形圓扁ニノ三四寸許莖

頭シイモニ似テ粗鬚多ク味苦シ故ニ灰汁ヲ以煤過シ

本草綱目卷之二十三 薯蕷類

集解鴉鴉杜鵑
即武府志ニ黃獨薯蕷
ルヲ云リ又今經逢原云
尿灌灌之則苦又曰以熟
食能稀痘解毒治毒
云一本草此說ナレ

赤乳ノ第一乳世食用
可ナリ

再者食フ色黄ニノ栗ノ如シ是藏器後説及恭ノ
説ノ土芋ナリ 又藏器ノ前説ハ別物ナリ俗名
ホド一名ヲド紀州 ツチクリ 江州 シバグリ 同上 一名香芋
食物 土園兒 救荒本草 地栗子 同上 山中ニ生ス藤蔓紫黑色葉
互生ス形小豆葉ニ似テ五葉夏月葉間ニ花ヲ生
ス數莖穂ヲナス長サ一寸餘形豆花ノ如ニ淺
黄微紫色其根モ蔓ニノ數塊ヲ連ヌ形鶏卵ノ如
ク黄赤色奥州南部ニハ端午ニ根ヲ用テ節物ト
ス 又一種三葉ナル者アリ 菜木ノ色淡大草如 ミツホド 和州ト
云一名マメヅル土州 根味淡キ改ナリ

薯蕷

ヤマツイモ 和名 ヤマノイモ
ナガイモ

一名銀條德星 藥譜 月一盤 紺珠 玉糝 同上

山薯 尺牘 諸薯 江南通志 諸蕷 潞安府志

家ニ栽ユル者ヲナガイモト云一名マイモ 和州
根ノ形圓ニノ長サ一二尺食用ニ良トス救荒本
草ニ家山藥ト云フ又山中自生ノ者ヲジ子ンジ
ヤウト云フ一名エグイモ 和州 救荒本草ニ野山
藥ト云フ一名土山藥 廣東新語 白鳩蒔 同上 家山藥ヨ
リ根細ク少堅ク長シ至テ長キ者ハ六七尺ニ至
ル藥用ニ良トス頌ノ説南中一種生山中ト云者

本草綱目卷之二十三 薯蕷

是ナリ國ニヨリ家山藥ナクノ此品ヲ藥食共ニ
 用ユルアリ筑前モ然リ方言ヤマイモ又一種ツ
 ク子イモト呼ブ者數品アリ和州ノ産ヲ良トス
 故ニ大和イモウダイイモト云フ其形扁ク枝ア
 ル者ツイチヤウガタト呼ブ一名ミ子イモ上野
 ミカハイモ仙臺ハダヨシ同上テイモ土州トウ
 イモ津輕漢名佛掌諸府志一名掌諸府志其形肥
 厚ニ人形ノ如キ者ウダイコクイモト呼ブ一
 名トイモ仙臺漢名觀音薯陽春縣志人薯南寧府志又最肥
 大ニ長サ一尺餘ナル者ウキ子イモト呼ブ是
 皆山藥ノ類ナリ苗ノ形狀モ異ナラス

零餘子

メカゴ	<small>古名薩州</small>	ムカゴ	<small>豫州</small>
マカコ	<small>石州</small>	ガコ	<small>筑前</small>
カゴモ	<small>防州</small>	カグモ	<small>長州</small>
イモシカゴ	<small>常州</small>	イモゴ	<small>佐州</small>
クロメ	<small>相州</small>	パンコ	<small>肥前</small>

一名落花生嘉興縣志山芋子薯蕷集解
 山藥ノ實ナリ葉間ニ生ス花ハ別ニ穂ヲナシ生
 ス土芋ノ穂ニ同ジムカゴハ大サ四五分大小一
 ナラズ形ノ圓長モ等シカラス褐色ニ斑アリ
 食用ニ良トス

薯蕷類葉間ニ花アリ葉解
 ノ花似タリ三寸許花ツク
 花後密アリ薄ク三カハ
 小ト火事ノ下ノ如ク
 許ノ大サ下ノ葉江州ニ此ク
 天狗ノハト云々余別アリ
 葉間別ニ生ス

本草綱目 卷之二十三 薯蕷類

本草綱目 卷之二十三 薯蓣

甘藷

リウキウイモ 讚州 トウイモ 肥前

カライモ 八千里 共同上

一名蕃藷 群芳譜

朱藷 同上

朱薯 惠安縣志 杏薯 惠安縣志

甜藷 廣東新語

紅藷 同上

大米 同上

本薩州ヨリ來ル今ハ東國ニモ多ク種ユ土地ヲ撰バズ沙礫ニモ繁殖ス種ル法ハ農業全書ニ詳ナリ蔓生葉ハ梓葉ニ似テ鋸齒ナクノ一尖或ハ三尖アリ質厚クノ深綠色新葉ハ紫色ヲ帶フ皆互生ス花ハ鼓子花ニ似テ大ナリ色モ異ナラバ

葉ノ下ハ根生ニ塊ヲナス
先根生スハ滿堂ノ塊大ナラ
ス故ニ葉ヲ先ニ着サレウヤ
志州ニテ本各ノ受ラサ齋ト
ナシ食フ味雅ナリ

其根皮色白ク或ハ微紅生ナル時ハ肉白シ煮ル時ハ黃色トナル是ヲリウキウイモト呼ブ肥前ニテハシロイモト云フ甘藷中ノ下品ナリ上品ノ者ハ薩州ニアリ方言ボケ一名アカバチリ肥前サツマバチリ同上此品甚寒氣ヲ畏ル故ニ東國ニテ蒔ルヲアタハズ其皮薄ノ紫赤色煮ル時ハソノ肉色白クノ黄ナラズ味砂糖ノ如シ又肥前ニモテバチリサクラバチリアリ皆上品ナリ唐山ニテ甘藷ノ至テ大ナル者ヲ玉枕藷群芳三家藷華夷花ト云フ百合

本草綱目 卷之二十三 薯蓣 二五 續考

サ井 東雅古事記引
古名サリ
充按スルニユリノ約井トナラセリ
ト云ルハサ井ノ特ナラニ後又
轉メサリト云フヤ

本草綱目 卷之二十三 二
サ、ユリ ヤマユリ サユリ

一名鬼蒜 汝南圃史 野百合 附方 摩羅春 秘傳花鏡

犬伊日根 村家 倒仙 福州府志 菴菜 心字

ユリノ品類甚多ク二三百種ニ止マラス皆花ヲ
賞スルノミニノ藥ニ入ズ藥用ハ山中自生ノ者
一ヲ採ル故ニヤマユリト呼ブ春舊根ヨリ生シ圓
莖高サ三四尺直立ス葉ハ竹葉ノ如ニ厚シ光
リアリ故ニサ、ユリト呼ブ五月莖梢ニ花ヲ開
ク一ニ二莖年久シキ者ハ五六莖ニ至ル皆開テ
旁ニ向テ六瓣長サ四寸許瓣ノ本ハ聚テ筒ノ如
ク末ハ開テ反卷ス白色ニシテ微紫花後實ヲ結ブ

ユリノユリ手ヲ經ルハ花多ク
ニ二十モナリノ如キナレハ草花
ハ尺ニ反テ根亦大ナリ

形卵ノ如ク綠色熟スル時ハ内ニ薄片多シ即其
子ナリ其根ハ白色ニシテ多ク竝ビ重リテ蓮花
ノ如シ食用ニ入ルユリ子ト呼ブ今菜店ニ貯ル
者ハ皆卷丹根ナリ味苦シ今ハ細葉ノ卷丹ヲ種
テ賣ル味苦カラズ和州談山ニ自生ノ百合アリ
食用ニ良ナリ故ニ方言料理ユリト云即芳野ユ
リナリ苗ハサ、ユリヨリ長大葉モ亦大ナリ花
ハ白色最大ニシテ尺ニ近シ瓣ゴトニ黄道及ビ紫
點アリ香氣甚シ汝南圃史ニ載スル所ノ天香百
合ナリ根モ亦大ナリ又蠻科ニ用ユルレリヨ
ウロンハリウキウユリナリ筑前ニテタカサ

本草綱目 卷之二十三 三十一

ゴト呼ブ其莖高サ一尺ニ過ズ花ハ白色サハユ
リヨリ長クメ五寸許旁ニ向テ開ク香氣甚シ是
汝南圃史ノ麝香百合ナリ

正誤卷丹ハヲニユリナリ一名クルマユリ仙臺

ガウロ豫州ガウル豫州此草路旁ニ甚多シ春舊

根ヨリ苗ヲ生ス圓莖紫黑色葉形狹長ニノ竹葉

ニ似ズ多シ互生シ深綠色秋ニ至テ莖梢ニ花ア

リ枝ヲ分テ開ク六瓣皆反卷ス赤黄色ニノ紫點

アリ子ハ已ニ夏中根葉間ニ生ス圓小ニノ零餘

子ノ形ノ如ク紫黑色自ラ落自ラ生ス此草花ハ

梢上ニアリ子ハ根葉間ニアリ故ニ群芳譜ニ回

頭見子花ノ名アリ一名虎皮百合汝南圃史連珠同上

珍珠群芳譜番山丹 捲丹同上

山丹

ヒカリグサ古歌 ヒメユリ ヒユリ

一名渥丹秘傳花鏡 沃丹群芳譜 散丹同上

石榴紅汝南圃史 鶴頂花曆百詠 重茵花鏡本草百合ノ名大

種樹家ニ多ク栽ユ人家ニモ時テ花ヲ賞ス和州

伊州山中ニハ自生アリ春舊根ヨリ苗ヲ生ス一

根一莖高サ一尺餘葉密ニ互生ス卷丹葉ニ似テ

小ク色淺シ五月莖頂ニ花アリ大サ躑躅花ノ如

シ六瓣天ニ向テ開ク紅黄色其深紅色ナル者ヲ

本草綱目 卷之二十三 二十七 根方干載

中山傳信錄云引五雜俎注
曰山丹伏赤同出日本始令
國云今不邦八却子琉亦
ヨリ赤スモノナリ

釋名地瓜兒ヲ混載救荒
本草ノ地瓜兒ハニロ子トモ
ノナリ

本草啓蒙 卷之二十三 三十一

ヒユリト云黄色ナル者ヲキヒメユリト云遵生
八牋ノ黄山丹ナリ又黄花ニシテ紅間ナル者アリ
共ニ花戸ニ多シ唐山ニハ白花ノ者アリ遵生八
牋ニ白山丹ノ名アリ山丹三物同名アリ一ハ單
葉牡丹一ハ紅繡毬ナリ

草石蠶

チヨロキ

チヤウロギ 新拔

チヤウロク 阿州

チヨロキ 豫州

チヨロキチ 南部

チツロキ 播州

シヨウロキ 仙臺

ヒダリ子ガ 備後

一名地環 群芳譜

玉環菜 三才圖繪

蠶石 授時通考

甘露兒 救荒本草

春月苗ヲ生ス方莖對葉皆毛刺アリ葉ハ續斷葉
ニ似テ狭ク皺アリ黄綠色秋ニ至テ苗高サ一二
尺梢ニ穗ヲナシ淡紫花ヲ開ク長サ二三寸形紫
蘇花ニ似テ大ナリ霜降ノ時苗枯ル其根鬚繁延
シ易シ冬ニ至テ根下別ニ蠶形ノ如キ根ヲ生ス
長サ一寸許連珠アリテ一頭ハ狭ク尖リ螺螄ノ
形ノ如ク白色冬春食用トス生熟皆可ナリ春ニ
至リ地ニ下ノ便チ苗ヲ生ス

竹筍

タカンナ 古名竹ノ下ノカラタマ 古歌

本草啓蒙 卷之二十三 三十一 三十一 根方行蔵

本草啓蒙 卷之二十三 三十一

夕ケノコ 夕ンコ 上總房州

カツホウ 防州俗前

一名竹鼠 事物異名 龍孫 籜龍 玉板兒

玉板和尚 玉板師 玉嬰兒 共同

筍兒拳 劔南詩稿 刮腸筍 發明 子筍 筍譜

竹牙 同上 茵 事言要玄 毛頭 名物法言

筭 洪熙字典 筭 同上 龍雛 事物

籜龍兒 稚子 佛影蔬

楊妃指 犢角馬蹄 邊幻節 字腕中

玳瑁簪 以下苦竹筍名 錦襖兒 共同 錦株子 書言故事

晉ノ戴凱之ノ竹譜ハ百川學海ニアリ宋ノ僧贊

共三十種ナリ

寧ノ筍譜ハ説邪ニアリ淡竹筍ハ早ク生シ籜ニ

斑ナシ味蒼十ラズ苦竹筍ハ後テ生シ籜ニ斑ア

リ味苦蒼煤カサレハ食レズ凡ソ竹ハ八月ニ根

横ニ引テ鞭ヲ生スコレヲ行鞭ト云ソノ鞭頭筍

ノ形ヲナスヲ採リ食フヲムチコト云一名ハ

エホウ筍前ケイボウ筍後是ヲ偽筍ト云又二筍

ト云共筍譜ニ出又冬月筍ノ土中ニアル者ヲ掘

出シ食スルヲ冬筍ト云食物本草ニ出ヅ

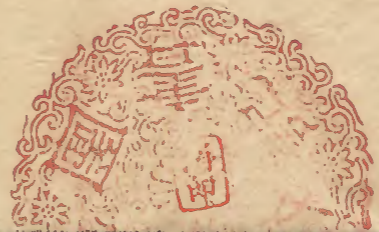
集解篔竹ハ箐竹ノ誤リトリ 箐竹筍ハカシロ

ダケノ筍ナリ 筍筍ハ詳ナラズ 挑竹筍ハ省

藤ノ筍ナリ 刺竹筍詳ナラズ竹譜ニ棘竹ニ作

實中竹河州中及越後ノ
サカ竹ト云竹杯ニテリ中實
入心ニ少ク孔アリノ筍ヲ食スルハ
上品ナリ

酸筍ニシテ筍アリ此類ナリ
此皮ニシテ蒸タルナリ



酸筍

ル刺アル竹ナリ 方竹ニ刺アリ

唐山ヨリ天目筍ト名ケ來ル形扁ノ長ク至テ堅
シ此ハ籜ヲ去リ丸ナガラ煮テ壓扁ノ乾タルナ
リ是ヲ冷水ニ浸ス一ニ三日ニシテ煮柔ニシ絲ノ
如ク切り再煮食フ

本草綱目啓蒙卷之二十三終

